2013 年　四季折々　目次　mutsu2013.pdf

1. 2013 年年賀　20113.1.1.

鉄のふるさと 奥出雲　出雲神楽「八岐大蛇」より

2. 2013 年　1&2月冬便り　2013. 1.15.

1.1 月 17 日　阪神淡路大震災の記念日
2.NHKBSBS ドラマ「アテルイ
3.2012 年版「和鉄の道・Iron Road」
4.タブレット端末「Nexsus7」
5.身でスーダンの製鉄遺跡を調査する
　若き考古学者　関広さん
6.萩焼田中講平さんの陶芸作品集のご紹

3.　2013 年　早春　3 月 2013.3.5.

【2013年 早春3月の便り 2013.3.5.】
1.「春はもうそこまで」毎年確定申告で始まる須磨の春
2.早春の「比叡山きらら坂」トライ
3.2012年版「和鉄の道・Iron Road」電子ブック
4.タブレット端末「Nexsus7」その後
5.山口萩焼の田中講平さん　3月末戸のイベントに出店
6.今月のhome page 更新記事

4. 2013 年　春　4 月　2013.4.5.

【2013年 4月 春便り 2013.4.5.】
1.4月　山・里・街 そして人も一気に春色に
2.復活日・イースター　今の思いを
3.春の妖精「カタクリの花」が咲き出しました
4.パソコンウィールスにご注意を　孫から泣声で緊急SO
5.今月のhome page 更新記事

5. 2013 年　新緑 5 月　2013.5.15.

【 5月 新緑の季節便り 2013.5.15. 】
1.新緑に包まれた野山の春景色
2.念願の「屋久島縄」文杉に出会えた
3.砂鉄浜・たたらの島　種子島へも
4.こんな 比叡山の姿 知っていますか
5.yahooブログ《きーちゃんのお庭》
6.今月のhome page 更新記事

6. 2013 年初夏7月　2013.7.5.

【 7月 初夏便り 2013.7.5. 】
1.初夏7月
　「へいわって　すてきだね」
2.カタクリの実と種
3.新しい鉄の顔
4.「発掘された2本列島2013」展
5.　ラグビー今年は面白くなる
6.　今月のhome page 更新記事

7. 2013 年　ひまわりの夏 8 月　2013.8.5.

【 8月 夏便り 2013.8.5. 】
1.ひまわりの夏8月
2.夏の高校野球は
　若き日の良き思い出
3.ユリ園の知恵にびっくり
　初夏スキー場ゲレンデそのものに
　一面満開のユリ
4.　今月のhome page 更新記事

8. 2013 年深かまる秋　10 月　2013.10.15.

【10月・秋の便り】　2013.10.15.
1.深まり行く秋
2.ふるさとの祭は街の同窓会
　ふるさと尼崎のだんじり
3.私の産業遺産
　工場構内を走り回る軌条を垣間見る
4.阿蘇カルデラ内南側の谷「南郷谷」
5.今月のhome page 更新記事

9. 2013 年師走 12 月　2013.12.5.

【12月の便り】　2013.12.5.
1.晩秋と初冬が入り混じる師走
2.早朝練習　吐く息も真っ白に
3.神戸の猪
　丸々と太った猪に出会いました
4.冬のラグビーシーズンの幕開け
　今年も冬の楽しみに
5.思わぬ出会いが楽しみに
6.今月のhome page 更新記事

2013 年　四季折々

2013 年年賀　「Iron Road•和鉄の道」　四季折々　　2013.1.1.

鉄のふるさと 奥出雲　出雲神楽「八岐大蛇」より

平成 25 年　元旦

本年もよろしくお願いします

毎日を大切に生きてゆこう

支え合う心と明日への希望を胸に　響きわたれぼくたちの歌

響きわたれ　しあわせ運べるように

今年も数多くの笑顔にであえました

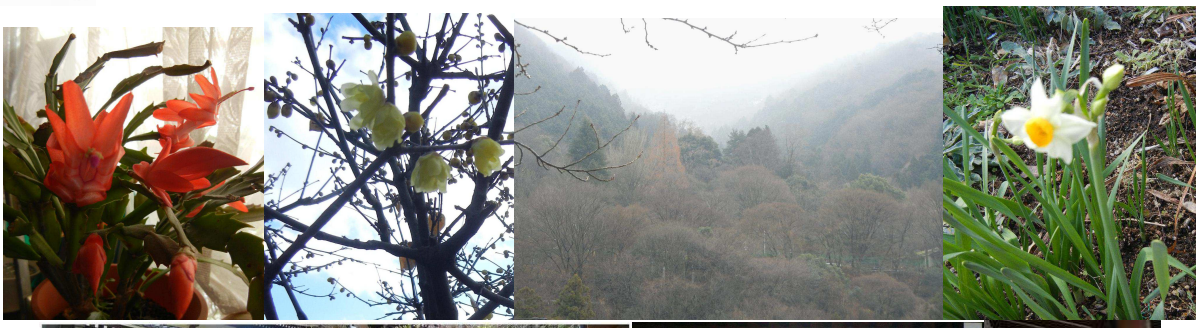
また、噴水を取り囲んで未来を描いた東北の子供たちの希望の絵に

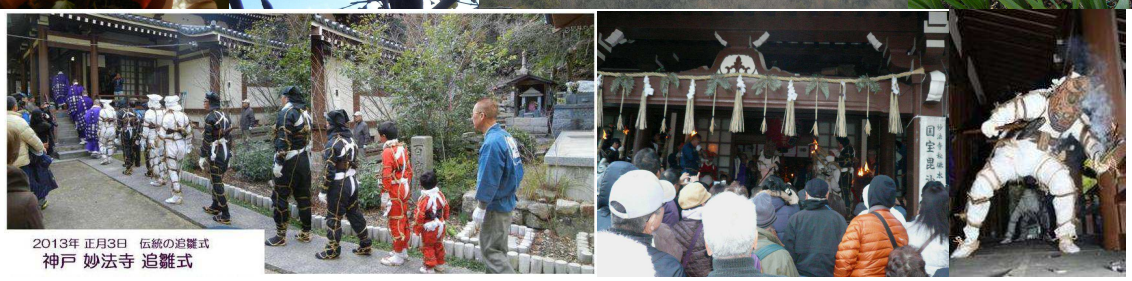
思いは現実の厳しさに引き戻されて•••••

「忘れまい　忘れないで　暖かい希望の輪がつながっていることを　　応援しよう!!」と

.　　「光の絆」2012　神戸 ルミナリエ　　2012.12.12..

2013 年冬 1&2 月　「Iron Road•和鉄の道」　四季折々　　2013.1.15.





神戸須磨摂播国境　白川街道沿いの「妙法寺」に古くから伝えられてきた 10 匹の鬼が舞い踊る新年招福の追儺式　2013.1.3.

◆　**今年も 1 月 17 日　阪神淡路大震災の記念日がやってきた**

大震災・原発事故に被災され、 いまだに先の見えぬ生活を強いられている東北の人達に
ダブりながら震災の記憶がまざまざとよみがえってくる。

「凍りつくような寒さの中　物音ひとつしない静まり返た真っ暗な夜が浮かんでくる。
二度と出会いたくない体験と共に、東北の人達を思いつつ
元気でいる自分たちのありがたを　いまさらながら感謝　　」

「**忘れまい　忘れないで　　暖かい希望の輪がつながっていることを**
困難の中に居られる方々を　応援しよう!!　　」と

支え合う心と明日への希望を胸に　毎日を大切に　　2013 年 1 月　Kobe より

支持基盤を失った民主党政権が倒れ、自民党政権が復活し、数多くの期待を持って　新年を迎えました。
今度こそ　流れが変わる　変わってほしい　悲痛な願望である
この中で　第一にいまだに生活再建の目途が立たぬ東北の人達へのスピードある施策を願いたい。
みんな「東北のためには　少しは我慢せねば・・・東北のため」の思いは強い。
それに悪乗りして復興ビジネスを展開するのはもうもってのほか　また、中央はちょっと待つの意思はないのか・・と
毎度のことながら　どうにかならぬのか・・・・。
「そんなことすれば、景気回復はおぼつかない　そっちが先や」と言われそうであるが、
　もう 10 年以上それなりの知恵があるではないか・・・・と

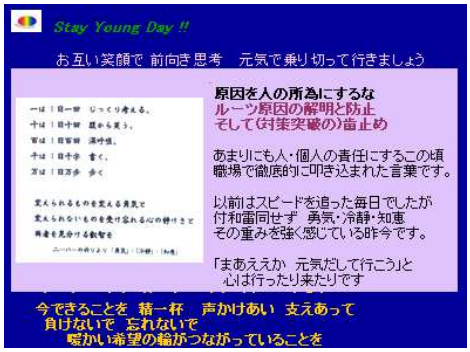
弱肉強食の過度な競争に大多数が晒される社会への逆戻りはもうゴメン。
みんな笑顔で暮らせる社会への変革をかつての団塊の世代としてすごした青年時代
「することなすこと何もかもが　手本もなく新しい事で、夢中で立ち向かった若者躍動の時代」
　今の若者にも　そんな思いを託したい。

2013. 1.15.　kobe　Mutsu nakanishi

【 2013 年冬便り　2013.1.15. 】

雪をかぶった北山杉を見たくなって　京都　鞍馬街道を少し歩きました　花背峠にむかう古道橋で　2012.1.16.

1.1 月 17 日　阪神淡路大震災の記念日
2.NHKBSBS ドラマ「アテルイ
3.2012 年版「和鉄の道・Iron Road」
4.タブレット端末「Nexsus7」
5.身でスーダンの製鉄遺跡を調査する
　若き考古学者　関広さん
6.萩焼田中講平さんの陶芸作品集のご紹介
7.節分が近づくこの時節



1 月 17 日　阪神淡路大震災の記念日

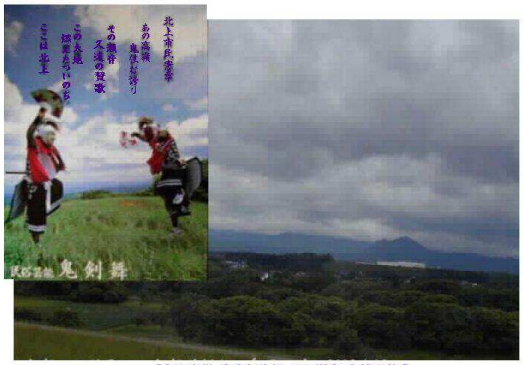
大震災・原発事故に被災され、いまだに先の見えぬ生活を強いられている東北の人達に ダブりながら
震災の記憶 がまざまざとよみがえってくる。

「凍りつくような寒さの中　物音ひとつしない静まり返た真っ暗な夜が浮かんでくる。
二度と出会いたくない体験と共に、東北の人達を思いつつ 元気でいる自分たちのありがたを いまさらながら感謝　」
「忘れまい　忘れないで　暖かい希望の輪がつながっていることを
困難の中に居られる方々を　応援しよう!!」と

支え合う心と明日への希望を胸に　毎日を大切に
2013 年 1 月　Kobe より

SBS ドラマ「アテルイ」

1 月 11 日から NHK BS ドラマ「アテルイ」が始まりました。
高橋克彦氏「火怨」を元にした古代東北蝦夷の雄鬼にされた「アテルイ」 の物語。東北の地に住む人達が、中央集権体制を強力に推進する大和朝廷に 立ち向かっていった姿・心情が描かれててゆく。
日本刀の源流「蕨手刀」を持って立ち上がった「アテルイ」
北上の市民憲章には
「あの高嶺　鬼住む誇りその瀬音　久遠の賛歌
　この大地もえたついのち」と歌う鉄のふるさと
　心やさしい日本の源流「東北」
地方と中央そして世代間格差が今ほど大きくかけ離れた時代はなく、そんな中で、震災・原発事故の大災害を受けた東北に思いをはせ、東北の人達の傷みを分かち合い　一日も早い生活復興へ勇気づけたい。
私の好きな東北　是非　機会があれば　ご覧ください。
また、京都清水寺の舞台のすぐ下の崖の縁に 征夷大将軍坂上田村麻呂とアテルイの友情を記念した「アテルイとモレ」の顕彰碑があります。



北上市民憲章　「あの高嶺　鬼すむ誇り　その瀬音　久遠の賛歌
この大地　燃えたついのち　ここは北上」

2012 年版「和鉄の道・Iron Road」を一冊に

「電子ブック 2012「和鉄の道・Iron Road」」
あっというまの一年。独りよがりの記事場仮でしたが、一年分をそれぞれ、 「和鉄の道 2012」・「四季折々 2012」・「風来坊 2012」の 3 冊に整理しました。

◎「和鉄の道」11 件

たたら製鉄遺跡を訪ねるというより、「鉄」をキーワードに、鉄の役割を 垣間見る記事がほとんど。 たたら製鉄の謎にはせまれなかったなぁと。
今 日本で産業の主役からの交代を余儀なくされていると見える鉄が今後どんな新しい役割を生み出していくのかそっちの方にも興味新進です。
現地に立って、鉄関連遺跡・遺産の今を記録しておけば、何かの役に立つと思ってきましたが、情報化社会の急速な進歩で その役割も変わってき たと感じています。
自分の興味と楽しみが終わることはないのですが どうしようかと。

◎「風来坊」23 件 From Kobe 11 件

だんだん行動半径が狭まって 同じ場所の掲載が多くなっていますが、 私のその年の季節季節の便り
ここ数年デジカメで精密画像を大量に記録したり、精密動画記録が出来る ようになって、文章よりも映像記録の方が面白くなって、スライド動画で の記録が多くなっていますが、PDF スライド アルバムに収めました。

◎ 四季折々2012」

なんとか ほぼ 毎月 ホームページを更新することができました。
その時節折々 四季折々の花・風景 そして 好奇心一杯でトライしたこと や頭にあることなど 2012 年を綴った記憶メモが出来ました。
また、From Kobe には同じことを繰り返し書いていて成長がないなぁ とは自覚しているのですが、害がなければいいかと。 お許しください。

タブレット端末「Nexsus7」を使い始めました

スマートフォン世代でない私には戸惑いも多いのですが、慣れて使い出すと本当に便利です。
「画面を右から左へ「サッー」と指を滑らせたら画面が変わる」
「端末に話しかけたら検索・ナビ・英訳」メールもインターネットも自由自在」
毎度 TV のコマーシャル スマートフォンの 映像がなんとも うらやましく 時代の流れ に取り残されまいと昨年暮れにタブレット 端末「Nexsus7」を買いました。
使い方の説明書はないし、ソフトは入っていないし、パソコン・携帯との通信もどないし たらええのか??
スマートフォン世代はみんな知っていることが、ちんぷんかんぷん
パソコンの google 検索に「Nexsus7 の使い方」など色々入れて、通信やソフトのインストール。やっとパソコンデータも使えるようになりました。
指を滑らすのも 話しかけると検索も地図もナビもインターネットも快調 私の「和鉄の道・iron road」も pdf 電子ブックで持ち運べるように。ほんの 1 ケ月前がうそのよう。 最近はメールのチェックもインターネット動画・スライド・音楽も寝転んで。
ラジオ深夜便にかわって YouTube の落語配信を聞きながら眠る楽しみも。
難点はカメラがテレビ電話用に画面側についていて 写真が取りづらく、 文字が裏返しになること。
通信環境さえ整えば 端末本体だけ持ち運べば、いろんなことが出来る。
スマートフォン世代の若者はメール・電話だけでなく気楽にこんなことが 出来るのか・・・と。電車でも車のでも・・・。
パソコンおさらばの時代である。 でも 自分の長文・写真など DATA の作成加工にはパソコンでないと・・・

もう まもなく攻略本も出回ると思うし、周囲にスマートフォン世代がいて インストールと設定を手伝ってもらえれば、安価でパソコンよりも手軽な インターネット環境が楽しめる
あの画面上を右から左へ「サッー」と指を滑らせるなんともいえぬ感触。画面に住所を話しかけたら、地図がでて、到着までナビしてくれる 等々 「夢・フィクションだった世界が実現している」
これを楽しまぬ手はないと思います。
なお、スマートホン・携帯での接続通信は電話側契約の仕方で、とてつもない 料金を取られることがあるのでご注意を。わたしはやっていません。

単身でスーダンの製鉄遺跡を調査する 若き女性考古学者　関広尚世さん

10 月 26 日久し振りに愛媛大学東アジア古代鉄文化研究センターのアジア歴史講演会 に参加した。
講演は以前紹介したスーダンの製鉄遺跡を研究している若き女性考古学者関広尚世さんの
「アジアとアフリカの境界で鉄に出会う-メロエ文明の鉄器生産とスーダン共和国の現状-」
メロエは世界遺産にも登録されたナイル川中流東岸の砂漠の中に点在する古代遺跡。
国作りがこれからのスーダンに単身飛び込み、大臣や学者を動かし、メロエ の製鉄遺跡の重要性を説き、一緒になって調査を進めるそのパワーにビックリ。
以前「こんな黒い塊が砂漠にゴロゴロ　鉄滓なのですが・・・」と見せてもらったときには「ほんまかいな??」と思ったのですが、分析も済んで確認済み。 ヒッタイトの鉄が世界に広がってゆく重要地点アフリカ・アジアの境界での 古代大製鉄遺跡群。
また、講演で初めて知るスーダン。 独特のピラミットが建ち並ぶ世界遺産遺産にもビックリですが、危ない国となんと なく思っていましたが、「発展途上であるが、治安もしっかりした近代国家だ」と関広さんはスーダンを PR する。
ヒッタイトからたたらへの鉄の謎を解く鍵が見つかるかも知れぬ単身スーダンへ 飛び込んでの研究。期待一杯です。
といっても　何も出来ないのですが、関広尚世さんの今後の展開応援したい。

【参考】以前「和鉄の道」2012.1.5. で紹介した記事のサイトを添付
ナイル川中流域　古代スーダンの製鉄遺跡世界遺産　鉄の都メロエ遺跡
http://www.infokkkna.com/ironroad/dock/iron/12iron01.pdf

山口萩焼の田中講平さんの陶芸作品集のご紹介

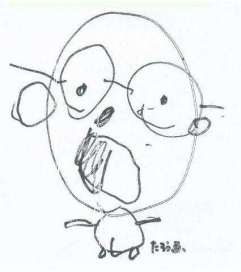
萩焼陶芸家の田中講平さん　山口の親しい友人としてつき合わせてもらっている。
私は才がなく、陶芸をようしないのですが、陶土に含まれる鉄分の動きや窯がたたら炉と通じるところがあり、また、新しい陶芸技法への取り組みの話など いつも興味深々で話を聞くのを楽しみで、田中さんのホームページ作りにも参画 させてもらっている。
昨年秋、田中さんの作品集や登り窯などをまとめたスライド動画の整理作成 に携わらせてもらい、田中さんのホームページに掲載された。 萩焼陶芸や登り窯などに興味がある方にも是非ご紹介させていただきます。
◎　萩焼窯元「陶房葉月」田中講平のホームページ
http://www.k2.dion.ne.jp/~hazuki/index.htm
◎　田中講平の作陶 2012Now
http://www.infokkkna.com/hazuki/tayori/2012hazukinow.htm

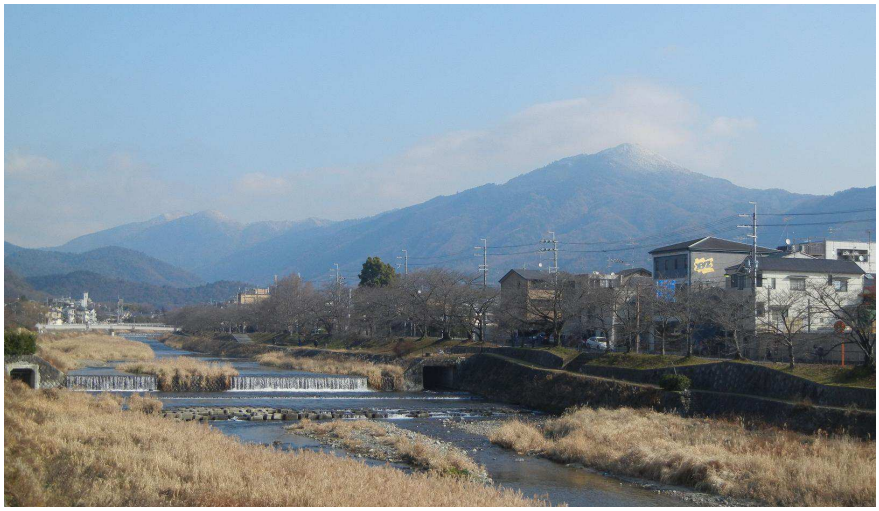
節分が近づくこの時節　鬼が気になる「福は内　鬼も内」

毎度ですが、ホームページに掲載してきた日本各地の鬼伝承
ご参考に掲載記事アクセスリストを作成しました

神戸では、1月17日 阪神淡路大震災の日を迎え、 あの時のことを思い浮かべつつ
同じ苦難に立ち向かっておられる東北の人たちに思いをはせています。
今 元気にくらしていることを感謝しつつ お互い元気で 日一日を笑顔で すごせたら
「 忘れまい 忘れないで
暖かい希望の輪がつながっていることを
困難の中に居られる方々を 応援しよう !!」 と

何をするにも、今しかないとの思いも強いこの頃。
毎日元気に神戸で過ごしています。
神戸に来られたら 是非一度 お訪ねください
気軽にお付き合いのほどを。
色々お教えいただきたくお願いします。
2013.1.15. from Kobe Mutsu Nakanishi





京都 高野橋から眺める雪帽子をかぶった比叡山 2012.1.16.

【2013 年 1&2 月 home page 更新記事 概要】

今月の和鉄の道　製鉄遺跡探訪　2013 年 1 月

西神戸　摂播国境に残る「神や仏の化身の鬼」の追雛式

1. 白川街道「妙法寺」新年招福の追雛式　10 匹の鬼が舞い踊る　2013.1.3.

神戸須磨摂播国境　白川街道沿いの「妙法寺」に古くから伝えられてきた　10 匹の鬼が舞い踊る新年招福の追雛式　2013.1.3.

新年を迎え、節分が近づくと気になる「鬼」

昨年　私の住む西神戸の摂播国境周辺から播州にかけての古い街道筋集落の神社や寺に神や仏の化身である鬼が舞い踊り、災いを祓い、福を招く追雛式・鬼踊りが残っていることを知りました。

昨年は　神戸長田の森「長田神社の追雛式」　東播磨　稲美町野寺「高薗寺の鬼追式」に参加しましたが、今年はお膝元　白川街道沿い妙法寺集落にある「毘沙門天を祭る妙法寺」の伝統の正月行事　10 匹の鬼が招福の鬼踊りを舞う「妙法寺追雛式」に行ってきました。

また産鉄の地東北の人たちに広く愛される一方、大和から「鬼」とされた東北の雄「アテルイ」

NHKBS ﾄﾞﾗﾏとして放送されはじめたこともあって、この「アテルイ」ほか、「和鉄の道」で取り上げてきた日本各地の鬼伝承を再度リストアップしま した。

水田稲作・弥生の始まり・縄文と弥生の融合を示す 2012. 12. 21.

2. 大阪湾沿岸の弥生集落　田能・口酒井遺跡を訪ねる

「　はるばるやってきた東日本縄文系の人たちが、
当時西より伝播してきた 水田稲作を食い入るように眺め、
技術習得の生活を一緒にした集落。 弥生/縄文人は戦わず、
融合して日本人が生まれたことを解き明かす　」

伊丹空港と猪名川に挟まれた狭い所 口酒井弥生遺跡

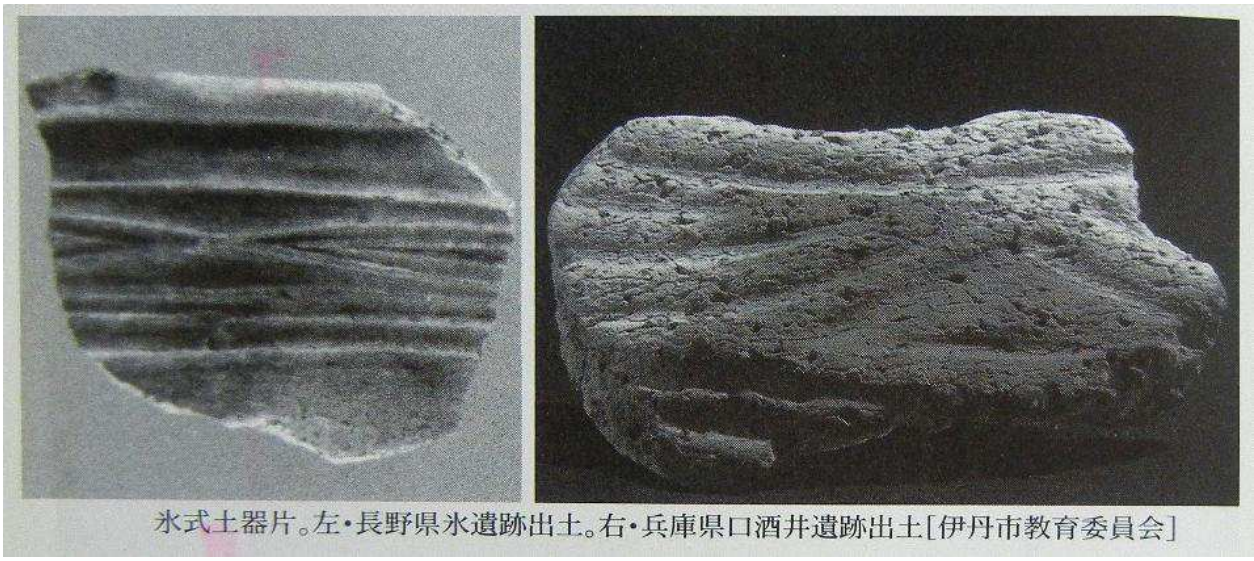
伊丹市にある弥生早期の集落遺跡「口酒井遺跡」といっても、よほど弥生の歴史好きか研究者でないと知られていない。

阪神間・伊丹でもそうである。

「はるばるやってきた東日本縄文系の人たちが、
当時西より伝播してきた水田稲作を食い入るように眺め、
技術習得の生活を一緒にした集落で、弥生/縄文人は戦わず、
融合して日本人が生まれたことを解き明かしてくれた」

こんな素晴らしい集落がすぐ近くにあったのを知って、
前々から気になっていましたが、昨年末　ついに訪ねました。

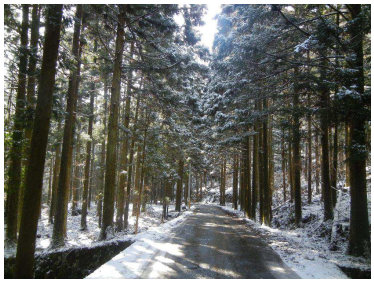
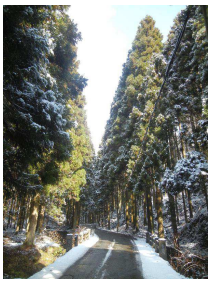
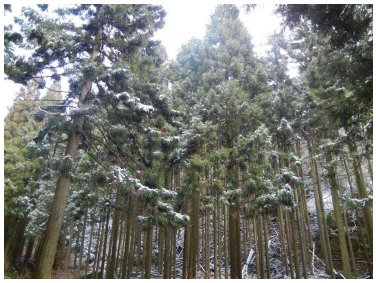
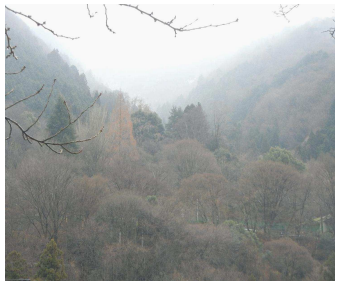
近くの伊丹空港に隣接する猪名川東岸にそんな素晴らしい弥生早期の集落がある。 気になっていた口酒井遺跡を隣接する田能遺跡と一緒に訪ねました


氷式土器片。左・長野県氷遺跡出土。右・兵庫県口酒井遺跡出土[伊丹市教育委員会]

東日本の縄文系の人たちが来ていた証拠　周辺の土で作られた口酒井遺跡出土縄文系土器

今月の風来坊　Country Walk　2013 年 1 月

今回「風来坊・Country Walk」の更新はありません

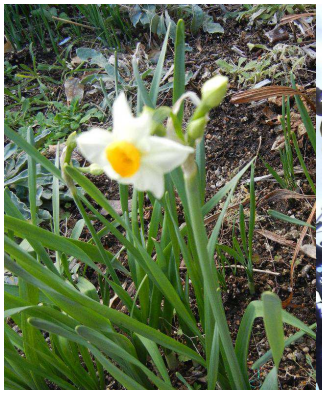
雪をかぶった北山杉を見たくなって　京都　鞍馬街道を少し歩きました　花背峠にむかう古道橋で　2012.1.16.

今月の from Kobe　2013 年 1 月

from Kobe　2013 年 1 月

迎　春　　2013 年 1 月　新しい変革の年に　2013. 1. 15.

《 21 世紀にふさわしいエンジニアと「社会をデザインする工学　オーリンの三角形 」》



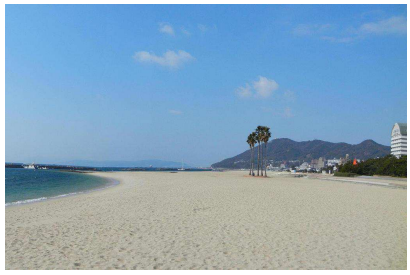
四季折々 2013

3.

2013 年 早春 3 月 「Iron Road•和鉄の道」 四季折々 2013.3.5.

どこかで春が生まれてる 梅の枝にも花が 2013.2.21.網敷天満宮で

《今月掲載の和鉄の道 製鉄関連遺跡の探訪 》



早春の神戸 須磨海岸 網敷天満宮 &須磨海浜で 2013.2.21.

◆ 弥生三月「どこかで 春が生まれてる」

「どこかで 春が生まれてる 弥生 3 月東風吹いて どこかで 春が生まれてる」

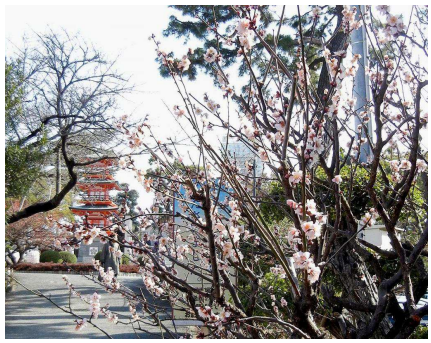
まだまだ 冷たい風が吹いていますが、各地の梅便りが届く中 須磨の梅の花も花をつけ、遠く眺める茅渟の海は春の陽光にきらきらと輝いています。 西神戸春の風物詩「いかなご漁」も始まり、いかな後の釘煮」の情報交換が 毎日の挨拶に・・・ 毎年のことながら、神戸須磨の春始め。

ぶつぶつ言っていることが多いこの頃ですが、 「*Stay Young Day !!*

お互い笑顔で 前向き思考 支え合い 声掛け合って 希望を胸に 毎日を大切に 」

街にも出て・仲間にも会って 元気だして 巡ってきたこの春を楽しもう・・・・と。

2013. 3.5. kobe Mutsu nakanishi



早春の神戸須磨海岸で　2013. 2. 21.　　須磨海浜 ＆ 網敷天満宮で

雪の比良蓬莱・打見山を背に　関西で一番早い菜の花畑　　2013.2.11. 琵琶湖　守山なぎさ公園で.

春はもうそこまで、毎年確定申告で始まる須磨の春

2 月 21 日須磨の税務署へ確定申告を済ませました。

年金生活で特に申告することもないのですが、 頭の体操と何がしかの還付金が楽しみで、毎年確定申告をパソコンで作る。家内の白内障手術や何やかやで、医療費が膨らんだので、期待が膨らむが、 データを打ち込んだ PC の回答は「3 月 15 日までに不足の税金を納めよ」という。

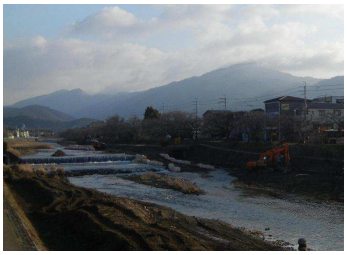
「当て外れ。なんでやねん??」と去年の資料と見比べると 1 箇所必要経費を 入れ忘れ。 修正すると今年も「還付金振込む」と PC が答えてくれて、にんまりです。

須磨海岸にある税務署に書類を出して、須磨の海を訪ねる。 きらきら光る須磨の海　網敷天満宮は梅が咲き出し、須磨寺は「お大師さん」でおお賑わい。 喧騒を抜けて　須磨寺の奥に眠る仲間の墓に参って、帰ってきました。

まだまだ　吹く風は冷たいのですが、「春は　もう　そこまで」

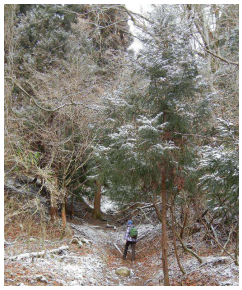
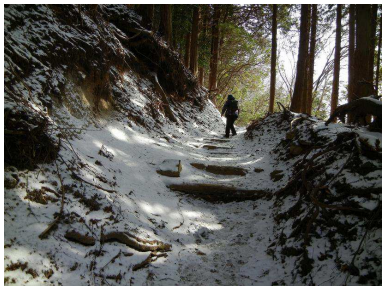
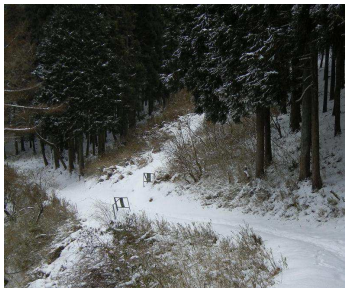
確定申告で始まる毎年の春のはじまりです。

屋久島縄文杉トレーニング 「比叡山きらら坂」ハイク



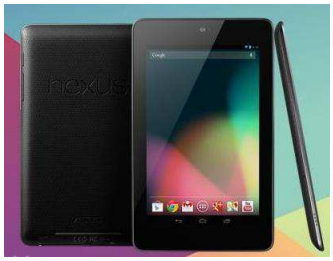
高野橋からの比叡　　蛇が池スキー場跡　　四明嶽周辺より京都遠望

学生時代の山仲間から、「屋久島合宿やろう」との誘いがあり、「願ってもない。縄文杉は是非見たいし、帰りに種子島の砂鉄の浜へも立寄りたい」と。 幾組か夫婦一緒だと聞くと「家内も行きたいという」
気楽に縄文杉へと思っていましたが、往復 20km 10 数時間・高度差約 700m の walk。 息子に「歳と体力　大丈夫かいな???」といわれてはっと気がつく。「これから　出発まで毎週トレーリングや」と須磨の山ハイクを手始めに、高度差 700m の経験に急登の京都比叡山ハイクに。
縄文杉までとほぼ同じように一気に 600m 登る急なのぼり道が続くきらら坂からの比叡山ハイク。
家内の実家から歩いて街中を抜け、登山口まで長い道を歩いた後、続けて約 600m の急な登り道を歩けるか・・
家内の足のチェックでしたが、家内はヒョイヒョイと。ビックリでした。
もっとも、比叡山の登り道は途中から雪道でツルツルで、おっかなビックリ。 頂上は雪にうずもれていて、初めての雪中登山の美しさにルンルンでした。 帰りはケーブルで楽勝と思っていましたが、琵琶湖側・京都側どちらも冬季休止中。 結局　家内はだいぶビビッていましたが、きらら坂を帰ってきました。
京都の誰もが知るハイクの道ですが、侮ると厳しい。 かつて京都の街と比叡山を結ぶ最短コース　 日蓮・親鸞・最澄など比叡山の坊さんが京都へ通った道　 夜道もあったろうと思うのですが、よう通ったなぁ・・・と。
屋久島縄文杉までは行けなかったら、途中でへたり込むつもり。
トレーニング続ければなんとかなりそう。楽しみです。

タブレット端末「Nexsus7」使用その後

スマートフォン世代でない私には戸惑いも多いのですが、慣れて使い出すと本当に便利です。
「画面を右から左へ「サッー」と指を滑らせたら画面が変わる」
「端末に話しかけたら検索・ナビ・英訳」メールもインターネットも自由自在」
毎度 TV のコマーシャル　スマートフォンの映像がなんともうらやましく 時代の流れに取り残されまいと昨年暮れにタブレット 端末「Nexsus7」を買いました。
使い方の説明書はないし、ソフトは入っていないし、パソコン・携帯との通信もどないしたら良いのか??　タブレット PC Nexsus7 使い出して約 3 ケ月。手探りで始め、いまだにデータの保存などどないなっているのか　チンプンカンプンです。　 でも、インターネットとメールと google さらに google earth と地図検索　それだけしか出来ませんが、パソコンよりはるかに 快調にいろんなことが出来る。
　　メールチェックや google・yahoo 検索に地図・動画や電子ファイル見るのには抜群に早いし、持ち歩きできるのも本当に goo。バスの時刻表も行き先案内もスピーディにガイドしてくれる。
音声入力など夢の世界と思っていたのですが、TV コマーシャルどおりほんま物。インターネットにつながっている場所の翻訳も。
片言の英語よりましの域に入っています。



本当にビックリで、重宝。 若者たちがスマートフォンに飛びついているのもよく判る。
まだ、「屋外に持ち歩いて　Wi-fi で自由にインターネットにつなげる」ということができず、スマートフォンを使わぬ私には、電車の中で　スマートフォン見ている若者がうらやましくなる。
でも、そのうち　もっと使い勝手良くなるだろう。
2 歳前の孫にちょっと教えてやると　画面に「アンパンマン」と話しかけて、動画を出して指をスライドして画面をチェンジするし、歌にあわせて踊りもする。 孫との欠かせぬコミュニケーションツールです。
私の方は　最近枕元に置いて、落語を聴きながら眠るのが気に入っている。
勝手に電源が切れるのもよし。情報化社会が急速に進み、あれよあれよというまに、知らないと損するそんな置いてきぼりの情報化社会になってきている。 この動きはもう　止められないだろう。
老齢者もスマートフォンなど電子端末になれないといかん時代です。
なお、スマートホン・携帯での接続通信料金は契約の仕方・選択で、とてつもない料金を取られることがあるのでご注意を。

山口萩焼の田中講平さん　3 月末に神戸のイベントに出店

神戸手作り市ｉｎ六甲アイランド>>2013. 3. 30. -3. 31.
楠公さんの手作市>>　　2013. 4. 1.

〔今月の和鉄の道・Country walk　より〕

◎　C14 年代測定法がセンセーショナルに登場して 10 年　　の計測法の現状は・・・・・

精度よく絶対値で年代が計測される「C14 年代計測法」が登場して 10 年。国立民俗博物館がこの C14 年代計測法の年代計測により、「弥生時代が 500 年遡れる」「箸墓が卑弥呼の墓」とセンセーショナルに発表して、論争が巻き起こってきたが、いまだに決着を見ていない。

弥生の始まりが確定していない歴史年表
文化庁編「発掘された日本列島 2012」新発見考古速報（2012. 6. 30.　朝日新聞社）より

今回愛媛大学アジア歴史講演会で「考古学における新年代論の諸問題」と題する新井宏氏の放射性炭素 14 の計測に基ずく新年代計測についての講演を聴講させてもらったので、この新井宏氏講演聴講整理録を作成し、私見ですが、C14 年代測定法の現状を整理検討してみた。 また、時を同じくして朝日新聞に、この C14 年代測定法の現状についての連載記事「どうする? どうにる? 歴史のズレ」が掲載され ましたので、あわせて収録しました。

◎　卑弥呼邪馬台国の候補地の不思議

纒向遺跡・吉野ヶ里遺跡以外にも卑弥呼の邪馬台国にふさわしい都市機能をもった弥生の大集落が、、四国讃岐の善通寺や東近江の守山にあると聞いて、現地見学に出かけました。今は何も遺跡の痕跡が見られない場所なのですが、いってみると知らなかった色々な事や景色に出会えてうれしい。
卑弥呼邪馬台国の候補地である都市機能を持つ大集落には、それぞれ、まだ未解明の不思議な特徴がある。

纒向遺跡	人が住んだ集落跡画でない
東近江伊勢遺跡	鏃など鉄製武器がほとんど出土しない
善通寺練兵場遺跡	鉄製の武器が大量に出土

いずれも弥生後期から末期への都市機能を持つ大集落で何が起こって いたのだろうか・・・・
卑弥呼邪馬台国の候補地のひとつといわれる「四国善通寺練兵場遺跡」・「東近江守山伊勢遺跡」の現地探訪記を掲載しました

◎　関西で一番早い菜の花畑

むしょうに雪の比良と一面まっ黄の菜の花畑を見たくて、琵琶湖野洲川河口 守山のなぎさ公園へ、伊勢遺跡野見学 follow を兼ねてゆきました。

この３月には　一年に一回　再会を楽しむ同窓会。 今年も参加できるのがうれしい。

持病に体力の衰えで参加がままならぬとメールをくれた仲間も多くなった。

どこにいても「つながっている　思いはせる仲間」がいるだけでうれしい。

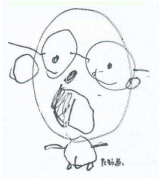
また、屋久島縄文杉ウォ-クの鍛錬にも　身を入れねば・・・・・

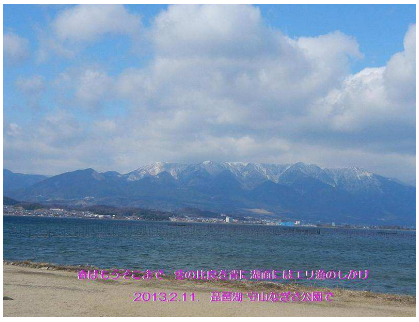
何をするにも、今しかないとの思いも強いこの頃。 毎日元気に神戸で過ごしています。

神戸に来られたら　是非一度　お訪ねください 。気軽にお付き合いのほどを。

引き続き、色々お教えいただきたくお願いします。

2013.3.5.　　from　Kobe　　Mutsu Nakanishi





琵琶湖守山は　湖面に張ったエリに魚を誘い込むエリ漁発祥の地

まっ黄色の菜の花畑の前の琵琶湖は春の琵琶湖の風物詩　エリの仕掛けによる鮎の稚魚「氷魚」漁の真っ最中

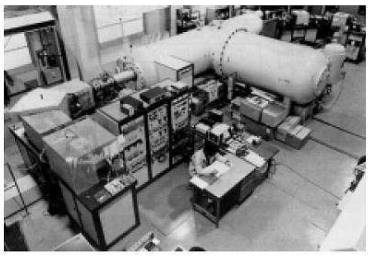
【2013 年 3 月 home page 更新記事 概 要 】

今月の和鉄の道　製鉄遺跡探訪　2013 年 3 月

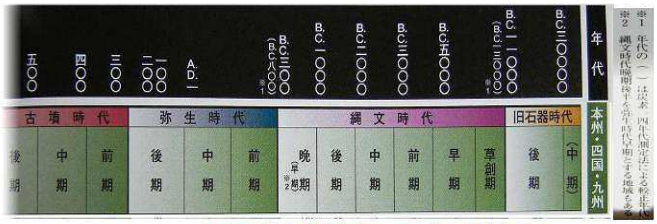
《資　料》 愛媛大学 第 13 回アジア歴史講演会

1.　新井宏氏　講演「考古学における新年代論の諸問題」聴講整録　2013.1.26

「考古学における新年代論の諸問題」資料･図の抜粋による C14 年代計測法の現状整理



加速器質量分析装置例　歴史民俗博物館資料より



弥生の始まりが確定していない歴史年表

文化庁編「発掘された日本列島 2012」新発見考古速報（2012.6.30.　朝日新聞社）より

精度よく絶対値で年代が計測される「C14 年代計測法」が登場して 10 年。

国立民俗博物館がこの C14 年代計測法の年代計測により、「弥生時代が 500 年溯れる」「箸墓が卑弥呼の墓」とセンセーショナルに発表して、論争が巻き起こってきたが、いまだに決着を見ていない。

今回愛媛大学アジア歴史講演会で「考古学における新年代論の諸問題」と題する新井宏氏の放射性炭素 14 の計測に基ずく新年代計測の現状についての講演を聴講させてもらったので、この新井宏氏講演聴講ならびに資料整理録を作成し、私見ですが、C14 年代測定法の現状を整理検討してみた。

また、時を同じくして

◎「福井県水月湖の湖底堆積物 5 万年分の解析 DATA が、C14 年代国際較正曲線に組み込まれる」との報道、

◎　C14 年代測定法の現状について　朝日新聞連載記事「どうする? どうにる? 歴史のズレ」

を眼にしましたのであわせて収録しました。

◎ 箸墓古墳のC14年代計測値のばらつきについて

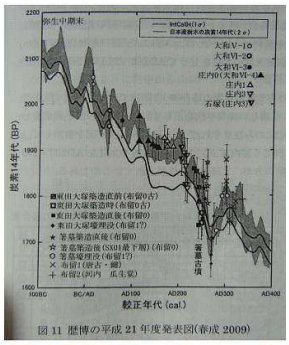


図 11 歴博の平成 21 年度発表図(春成 2009)

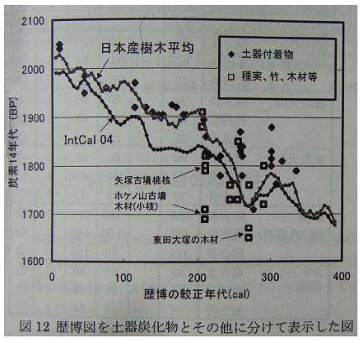


図 12 歴博図を土器炭化物とその他に分けて表示した図

卑弥呼の時代と呼ばれる AD250 頃は丁度校正曲線の深い落ち込みのある時代で
炭素 14 計測年代の計測値ばらつきとこの落ち込みの関係を頭に入れた校正年代の検討が必要である。

jijicom 時事ドットコム

「世界一精密」年代目盛り＝福井・水月湖、堆積物5万年分－日欧チーム

http://www.jiji.com/jc/zc?k=201210/2012101900049&g=soc　(2012/10/19-05:15)

福井県・若狭湾近くにある三方五湖の一つ「水月湖」で、湖底を掘削して５万２８００年前までの堆積物を採取し、１年に１枚できる薄い地層ごとに年代を精密に測定したと、日欧の研究チームが１９日付の米科学誌サイエンスに発表した。

放射性炭素１４（Ｃ１４）と、炭素１２の比率を調べた。この年代測定法は地層の年代を調べる有力手段だが、誤差を補正する「物差し」が必要。チーム代表の中川毅・英ニューカッスル大教授は「水月湖のデータは約５万年間で１７０年の誤差しかない。世界一精密な年代目盛りになる」と話している。

これまで海底堆積物やサンゴ礁、洞窟の鍾乳石のデータが総合的に使われてきたが、今後は水月湖のデータも取り入れることが７月の国際会議で決まった。地球規模の気候変動をより正確に解明できるほか、火山噴火や大地震の防災、考古学などに役立つと期待される。　(2012/10/19-05:15)

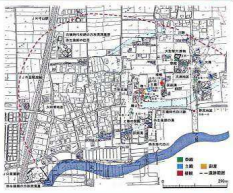
★ 年輪計測から得られた C14 年代計測法　年代較正曲線（検量線）と
この水月湖から得られた検量線の対応性はどうなのでしょうか・・・・
気になります。

福井県・水月湖の掘削の様子（写真上）
過去５万２８００年分まで採取された堆積物（同下）。
日欧チームは放射性炭素年代測定法の「世界一精密な目盛りになる」と発表した（米サイエンス誌提供

「卑弥呼の邪馬台国」の候補地を訪ねる【1】　滋賀県守山市伊勢町　伊勢遺跡

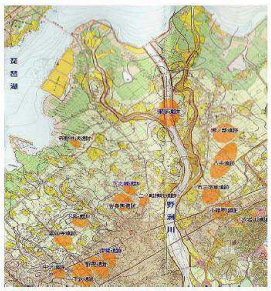
2. 東近江野洲川南の湖岸近く弥生後期の大集落「伊勢遺跡」を訪ねる　2012. 11. 21. & 2013. 2. 11.

魏志倭人伝の記述《卑弥呼の居処は「宮殿・祭殿」・楼閣・城柵」》すべてがそろう弥生後期の大集落



野洲川河口から川越しに遠望する東近江　守山・栗東　左手奥に近江富士　右手奥に金勝・信楽の山並

野洲川河口には船溜まりの掘割港


野洲川デルタの弥生・古墳時代の遺跡

魏志倭人伝には　卑弥呼の居所には「宮殿・祭殿・楼閣そして城柵がある」と記述されたそんな国の機能を有した弥生の大集落が、邪馬台国出現直前の１～２世紀　唯一東近江にあったという。

場所は東近江　琵琶湖へ南の鈴鹿から流れ下る大河　野洲川の琵琶湖河口近くの平野部　守山市伊勢町。

「伊勢町」の名が示すごとく、琵琶湖の東岸を東西に結ぶ街道と北からは琵琶湖を介して山陰・北陸そして大陸とつながり、南には野洲川沿いを鈴鹿へ溯り、伊勢・東国や大和へつながる交通の要衝。縄文時代から数多くの人達が往来した近江平野の中心部で、この集落北東側　野洲川の岸の向こうには東近江のシンボル「近江富士・三上山」が秀麗な姿を見せる。

伊勢遺跡の大集落と指呼の距離にあるこの近江富士・三上山の麓の丘大岩山からは入子の形で埋納された２０を超える銅鐸が出土し、伊勢遺跡と共に、弥生の末に起きた銅鐸・青銅器から鏡・鉄器の時代へ古墳時代の幕開けに大きな役割を担ったことを示している。

また、伊勢遺跡からは「国」の様相を示す魏志倭人伝に記載されたとおりの遺構がそっくりそのまま出土したばかりでなく、「弥生の大集落では、通常　鏃などの武器類を大量に出土するにもかかわらず、この伊勢遺跡からは武器類が出土しない」との特異性も有している。　邪馬台国大和説を想定すれば、多くの国に擁立された卑弥呼がこの伊勢遺跡から、纏向遺跡へ平和裏に移っていったのではないか・・・とのイメージを話す研究者もいる。

2012 年 9 月 30 日　兵庫県立考古博物館シンポ「卑弥呼がいた時代」で「東近江に　卑弥呼の居処を思わせる大型建物が建ち並ぶ吉野ヶ里や纏向遺跡に匹敵する大集落があった」と熱っぽく東近江伊勢遺跡を語る日本考古学協会理事森岡秀人氏の講演を聞いて、ビックリ。これは是非見に行ってこなければ・・・・と

この東近江には日本列島の東西・南北交流の十字路　古くから数々の遺跡があり、渡来人も数多くやってきた場所と知るのですが、卑弥呼の時代の直前の１～２世紀に弥生後期に　邪馬台国につながる王城遺構を持つ大集落があったとは初めて聞く話。ほとんど知りませんでした。

弥呼の邪馬台国」卑の候補地を訪ねる【2】　善通寺市「旧練兵場遺跡」

3. 日本各地の人が交流した大都市集落　善通寺市「旧練兵場遺跡」を訪ねる　2013. 1. 27.

吉野ヶ里に匹敵する四国讃岐の弥生後期の大集落

日本各地に国が起こる弥生時代の終末期の３世紀卑弥呼の時代、邪馬台国論争が続く中、邪馬台国の所在地と提案された九州吉野ヶ里遺跡や奈良纏向遺跡以外にも、国の規模を有する大きな都市機能を有する大規模中心集落が、日本各地に幾つが存在する。

この３世紀は実用鉄器が本格的に普及してゆく時代でもあり、鉄の流通には、この地域拠点集落が重要な関係を持っているに違いなく、あまり意識していなかったこの弥生の地方拠点集落の地を訪ねて、和鉄の道を眺めたいと。

今回は　四国讃岐平野の北西部善通寺市にある讃岐の拠点大集落「旧練兵場遺跡」を２月27日松山へ行った帰りに訪ねました。

讃岐平野が広がる香川県の北西部位置し、空海生誕の地といわれる善通寺市。地形は平坦ですが、南に金比羅宮がある琴平山に続く大麻山、西に五岳の山々を背に山裾からなだらかな傾斜で平地が讃岐平野に続いており、このあたりまで、瀬戸内の海が広がり、かつては屏風ケ浦と呼ばれていた。

四国八十八箇所　善通寺は屏風浦五岳山誕生院と称し、今も参詣の人が絶えない。

善通寺市旧練兵場遺跡は善通寺のすぐ北東側に広がる平地部にあり、縄文時代から中世にかけて絶えず受け継がれてきた大集落で、特に弥生時代中期から古墳時代前期にかけて大いに栄え、日本各地の人々が交流した讃岐国の中心の大都市集落である。 大集落跡を示す数多くの遺構と共に数々の周辺諸国の物品・土器などの遺物が出土している。

かつて、この地が練兵場であったことから、「弥生末期讃岐国の中心集落　旧練兵場遺跡」と名づけられた。

まだ、遺跡全体が発掘調査されたわけではないが、遺跡野大きさはほぼ吉野ヶ里遺跡にも匹敵し、ここに卑弥呼の邪馬台国があったと提案する研究者もいる。

今月の風来坊　Country Walk　2013 年 3 月

【写真アルバム】

1.　琵琶湖　野洲川河口　守山市なぎさ公園の菜の花畑に一足早い春を訪ねる　2013. 2. 11.

なぎさ公園から眺める早春の琵琶湖・近江富士（三上山）・御上神社

雪の比良をバックにしたまっ黄色の菜の花畑もばっちり。 また、菜の花満開の湖岸から見る琵琶湖には、エリ漁の仕掛けがみられました。 エリ漁のしかけも年々減ってしまって見られないと聞いていたのでラッキーでした。

　　まだ少し冷たい比良おろしが吹く野洲川河口の湖岸《守山なぎさ公園》には菜の花が咲き乱れ、一面まっ黄色。

コバルトブルーの大海が広がる湖面には　エリ漁のしかけ。そして対岸向こうには雪を戴いた蓬莱・打見山。
一足早い春。 ゆったりとした空間が流れて、これが東近江の春。
昨年12月　東近江「伊勢遺跡の見学に訪ね、遺跡から垣間見える周囲の山々や琵琶湖・野洲川に思いをはせるも、 実際に訪ねることが出来ませんでした。
この野洲川河口「守山市なぎさ公園の菜の花が満開になった」と聞いて、 再度野洲川河口や野洲川デルタそして其の背後に聳える東近江のシンボル三上山山麓の御上神社・銅鐸博物館を訪ねました。
比良から吹き降ろす風にちょっぴり震えながらも、心地よい　琵琶湖・野洲川河口探訪に満足でした。.

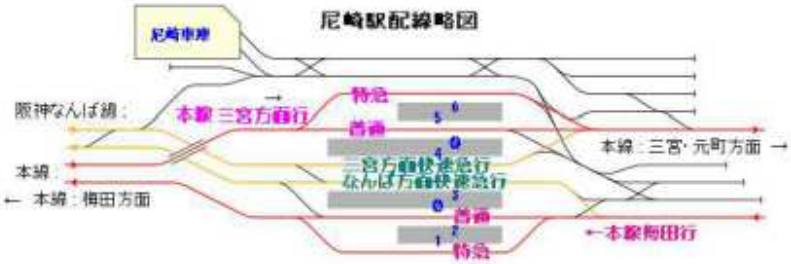
今月の from Kobe　2013 年 3 月

from Kobe　2013 年 3 月

街で見かけた面白いこと　2013.3.5.

停車中の電車の中を通り抜けて　隣のホームへ移動できる阪神電車尼崎駅

しかも走る電車の車掌の公式アナウスがある



阪神尼崎駅プラットホーム

ホーム	路線	方向	行先
6	本線	下り	甲子園・神戸(三宮)・明石・姫路方面 (梅田方面からの列車)
5	本線	下り	甲子園・神戸(三宮)・明石・姫路方面 (梅田方面からの列車　阪神なんば線からのホーム上乗換可)
4	本線	下り	甲子園・神戸(三宮)・明石・姫路方面 (奈良・難波方面からの快速急行)
3	阪神なんば線	-	西九条・ドーム前・難波・奈良・なんば・伊丹空港方面
2	本線	上り	野田・大阪(梅田)方面 (阪神なんば線へのホーム上乗換可)
1	本線	上り	野田・大阪(梅田)方面

阪神尼崎駅

なんば線快速急行→本線普通電車→本線特急　の乗り換え

2013 年 春 4 月「Iron Road･和鉄の道」 四季折々 2013.4.5.

山も里も街も そして人も 一機にモノトーンから春色に 何か閉塞感が飛ばせそうな期待に満ちた 4 月

今 桜満開の神戸 街には多くの人が出て 華やいだ気分に
この4月 厳しい世相の中 多くの人達が希望を胸一杯に 新たに旅立ってゆく
〝 自分の道をまっしぐら がんばって～!! 〟とエールを送りたい

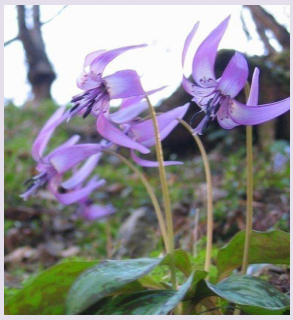
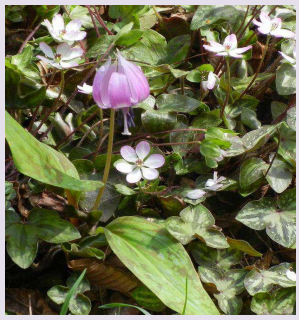
アーモンドの花 花言葉は「希望」「真心の愛」「永久の優しさ」
今年こそ みなが分かち合える 明るい平和な年 になってほしいものです
3 月 31 日は「復活日･イースター」思いは同じ
は かり知れない神の愛 共に生かされている私たち
自らをふりかえり、家族･周りの人たち･地球の人たちに思いを‥‥

「信仰と希望と愛、この三つはいつまでも残る
その中で最も大いなるものは愛である 」
愛は愛する者のために自分を犠牲にします。
真実の徹底的な愛は自分の命を愛する者のために捨てます
コリントの第 1 の手紙「愛の賛歌」より

3月31日は「イースター･復活日」
古希になる本年 仲間･家族に支えられながら 今を見失うことなく 元気に生きたいと

春を告げる妖精「カタクリの花」

地球氷河期の生き残り
日陰の山腹の斜面で冷たい風に身を打ち震わせる姿に
いつも 心をゆさぶられる
「ガンバレヨ!」と声を掛けたくなる花
一番好きな花のひとつである。
花言葉は 「初恋」・「寂しさに耐える」

桜が満開になるとぐそのあと里山の雑木林の中で ひっそりと咲き始める春一番の花 桜が早く満開になったこともあって、西神戸雌岡山の自生地でも、咲き始めました。
つい 2 週間前はみんな土の中だったのに 春爛漫 家族ともども元気なのがうれしいこの頃です

《今月掲載の和鉄の道　製鉄関連遺跡の探訪　》

7 世紀の福岡元岡古墳群 G6 墳より金象嵌入りの太刀　古代たたらの製鉄・鍛冶技術の実力を示す刀の出土

福岡の西端海岸の丘陵地　広大な九州キャンパス全体に広がる元岡製鉄遺跡群
古代防人で知られる大陸・朝鮮半島と対峙する最前線　北部九州で
大製鉄コンビナートが形成される元岡製鉄遺跡群の南東端
平野に面する丘陵山腹斜面 元岡古墳群G6墳から金象嵌の銘がある太刀出土

西暦570年を示す「庚寅」・「十二錬鉄」の文字入り金象嵌の太刀
久し振りに「古代たたら」の夢が膨らむ太刀の出土である
日本で製鉄が始まり、鉄の量産化が進む中で、日本の鉄を使って、
日本の技術者によって鍛えられた(十二錬鉄)刀か??

《　私の好きな春の妖精「カタクリの花」が咲き出しました　》

2013.4.4. 西神戸　神出　雌岡山山腹のカタクリ群生地で

桜が満開になると　すぐそのあと　大好きな春の妖精「カタクリの花」が咲き出す

氷河期の生き残りで花が咲くまで7～8年　1枚葉の時期を経た後、2枚葉の個体となりやっと開花　しかも咲いているのは

1 週間ほど。まだ　冷たい風が吹き抜ける山腹の雑木林の中で　風にしっかりと顔を向け　身を打ち震わせて立ち向かう

そのなんともいえぬ姿に「ガンバレヨ!」と声を掛けたくなる花で一番好きな花のひとつである。

毎年　元気づけられる私一番の春の草花　今年はどうも早く咲き出しそうだと　気になって見に行くと

ひっそりとした雌岡山山腹の群生地で　もうカタクリの花が咲き出していました

つい 2 週間ほど前に見に行ったときには　まだ若葉もない土の中　今年はどうか?と心配していましたが・・・・・

今年も「カタクリの花」に出会えてしあわせ。昨年は　この花を好むギフチョウが花の蜜を吸うのを見ました。

　その　ギフチョウもどうしているか・・・　山腹一面に咲きそろった頃にもう一度出会いに来ようと

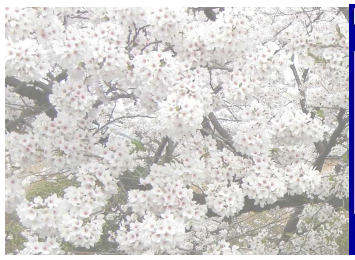
【一気にモノトーンから若草色に芽吹き始めた　西神戸の里山　2013. 4.3.　押部谷 大山寺で】

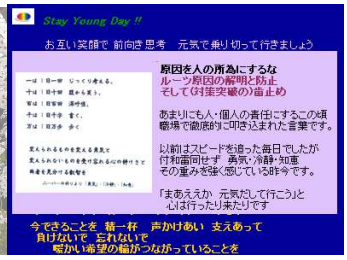
【 庭の草花も一気に咲き出して　春の庭に　2013.4.1.　】

毎年育てているツタンカーメンの豆も花をつけ、 収穫を待つ孫やご近所の子供達にも分けられそう.

神戸から大阪へ向かう阪急電車の沿線には桜の名所が多い
ふっと前方の運転席を眺めると女性の運転手さん
阪急電車では 初めてであいました　2013.4.2.

新神戸駅南側　布引谷から流れ下る生田川の両岸は桜のトンネル
2013.4.1.





山・里・街そして人も　一気に春色に　期待に満ちた４月です

早春の冷たく荒れた天候がうその様　４月になって　一気に春爛漫に

山・里・街そして人もみんな　モノトーンから春色へ　期待に満ちた４月です

厳しい時代ですが、元気が一番　前向いて!! と新しい出発にエールを送りたい。

相変わらずのホームページ更新ですが、元気に神戸で過ごしています。

３月 31 日は　「復活日・イースター」

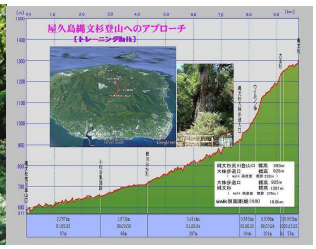
古希になる本年　仲間・家族に支えられ、

今を見失うことなく元気に生きたいと

私の好きな春の妖精「カタクリの花」が咲き出しました

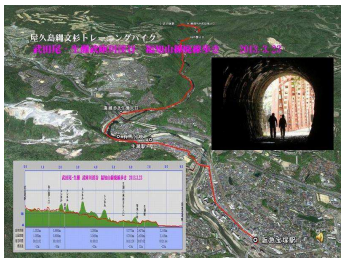
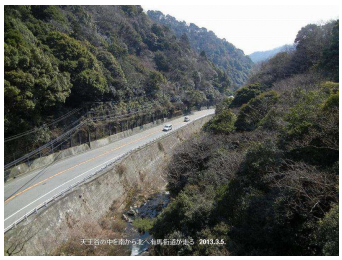
桜が満開になるとすぐそのあと 毎年　楽しみで春を待つ一番好きな花　春の妖精「カタクリの花」が咲き出した。
まだ、すこしですが、雪割り草に囲まれて咲く姿も。
氷河期の生き残りで花が咲くまで７～８年
やっと開花。　しかし咲いているのは１週間ほど。
まだ冷たい風が吹き抜ける山腹の雑木林の中で
風にしっかりと顔を向け　身を打ち震わせて立ち
向かう。 そのなんともいえぬ姿に「ガンバレヨ!」
と声を掛けたくなる
今年も「カタクリの花」に出会えてしあわせ。

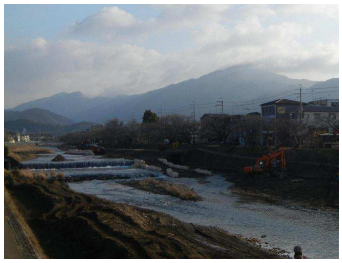
屋久島縄文杉トレーニング　　花粉症にも負けず　六甲周辺の野山をハイクトレーニング



《屋久島縄文杉ハイクのためのトレーニングハイク》

1. 京都雲母坂を比叡四明ヶ岳へ　2013. 2. 23.
2. 布引谷から天狗道を摩耶山へ　2013. 3. 2.
3. 菊水山から鍋蓋山　天王谷大吊橋　2013. 3. 5.
4. 雌岡山・雄岡山早春の梅林ハイク　2013. 3. 16.
5. 三宮から油こぶし道を六甲山へ　2013. 3. 17
6. 武田尾/宝塚　武庫川渓谷廃線歩き　2013. 3. 23



学生時代の山仲間から、「屋久島合宿やろう」との誘いがあり、「願ってもない。縄文杉は是非見たいし、帰りに種子島の砂鉄の浜へも立寄りたい」と。 幾組か夫婦一緒だと聞くと「家内も行きたいという」 。
気楽に縄文杉へと思っていましたが、往復 20km 10 数時間・高度差約 700m の walk。息子に「歳と体力　大丈夫かいな???」といわれてはっと気がつく。 「これから　出発まで毎週トレーリングや」と。

須磨の山ハイクを手始めに、１ケ月　六甲周辺の山をトレーニングの週末ハイク。
帰りには三宮の好日山荘へ立寄って、若者に混じっての装備の点検と相談。地図を広げて　ルートをプロットして距離と高度差をチェック　行程を決める。　風来坊の私にとって　計画的に歩くなどトンと記憶なし。
最初はちょっとときつかったのですが、「縄文杉　縄文杉」と。おかげで体重も少し減って　昇り降りが少し楽になった気がする。 なんといっても　かえって飲む酒がうまい。

また、最初は比叡の雪道に震えながら　それが若葉の春山にそして　満開の梅から桜へと。
今年は　中国大気汚染物質 PN2.5 の飛来が大きいのか?霞が濃くて、 六甲稜線から眺める 大阪湾の景色霞んで残念でしたが、それでも春景色の変化を楽しめるハイクに。
なんとか　二人して　縄文杉まで行けるやろう。 あかんときは途中でチンして　帰りを待とう。
　今月の更新に 3 月せっせと通った「**早春の六甲周辺の野山　トレーニングハイク**」をスライド動画にして掲載しました。お暇な時にどうぞ。 なお、この 3 月　散々花粉症に苦しみましたが、 山に入ると　不思議と眼も鼻も喉もピタッと快調に。 街に戻るとまた、涙ポロポロ鼻はズルズル。排気ガスが花粉症の引き金か・・・
やっと　花粉症もおさまって、屋久島行が待ち遠しい。

バソコンウィールスにご注意を　孫から泣声で緊急 SQ

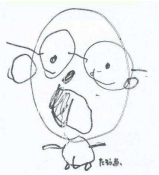
知らぬサイトの動画ダウンロード・ネットサーフィンにはご用心を

つい先日　早朝　中 1 の孫から泣声で緊急 SQ 。「パソコンつぶれた　ダウンロードして再起動したら　真っ暗になって動けへん。 怒られる前に　はよ　直しに来て　」と。 深夜　動画をネットサーフィンしていて、怒られた後の事ようだ。 かっこよく「そんなん　すぐ直したる」と Nexsu7 を持って出向いたものの直せない。
　起動すると「ようこそ　Windows へ」の画面の後　真っ暗になって何も言わぬ。パソコンの復元も効かないし、バックアップもなし。 孫がデニュシュのパンとコーヒー買ってきて　そっと差し入れてくれる。 かわいいものである。
Nexsus7 からインターネット情報探して、原因がわかった。
「トロイの木馬型の亜流ヴィルス　ワクチンもなにもなし。 パソコンからハードディスクを取り出して、
　別のパソコンで　駆除ソフトを使うか　パソコンの中を全部消してフォーマット。全ソフト入れなおすしか道なし」と。
自宅に持ち帰って、悪戦苦闘しながら、一日かけて　全ソフトを入れなおし、やっと元に戻った。電話の向こうで　嬉しそうな声で「直った??　有り難う」と。 「ウィルスに PC 汚染して　どうにもならぬ」とよく聞くがこれか・・・。
初めての経験でしたが、これで「おじいちゃんの信用」もちょっと戻った。 知らぬサイトの動画ダウンロード・ネットサーフィンにはご用心を
蛇足ですが、 また、2 歳前の孫がやってくると　すぐに　Nexsus 7 を探してやろうという。 画面に「アンパンマン」と話しかけ、動画を出して指をスライドして画面をチェンジ。 歌にあわせて踊りもする。
パソコンにに Nexsus7 が加わって　孫との欠かせぬコミュニケーションツール
一年生の孫とも　甲子園へ高校野球へ。 みんな　元気で嬉しい神戸の今日この頃です。

何をするにも、今しかないとの思いも強いこの頃。
里山や森の中　渓流に身を置くと直に自然を感じられる。
でも　隠遁するつもりは　毛頭なし。
同窓会・落語会　そして　風来坊の街歩きにも また、催しにも色々家内についてゆく
姪には「立ち止まれぬまぐろや」といわれるが、それも由。
毎日元気に神戸で過ごしています。
病・体力の衰えでままならぬとメールをくれた仲間も多いが、
「つながっている　思いはせる仲間」 どこにいても　そんな仲間がいるだけでうれしい。

神戸平野　水の科学館「舞桜」

神戸に来られたら　是非一度　お訪ねください
気軽にお付き合いのほどを。
引き続き、色々お教えいただきたくお願いします。
2013.4.5.　　from　Kobe　Mutsu Nakanishi



【2013 年 4 月 home page 更新記事 概 要 】

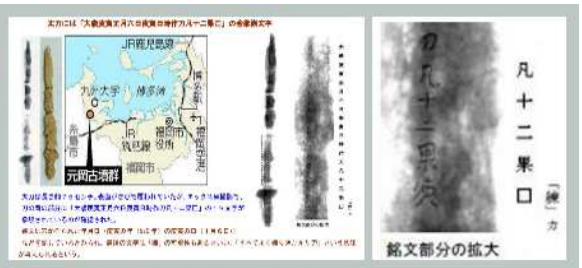
今月の和鉄の道　製鉄遺跡探訪　2013 年 4 月

1. 西暦 570 年を示す「庚寅」入り金象嵌の太刀出土　国内産素材の大和鍛治の製作?

7 世紀初めの古墳　福岡　元岡古墳群 G6 号古墳 古代たたらの製鉄・鍛治技術の実力を示す刀の出土

太刀には暦使用国内最古例を示す製作年月日そして「十二錬鉄」の文字も

福岡の西端海岸の丘陵地　広大な九州キャンパス全体に広がる元岡製鉄遺跡群
古代防人で知られる太陸・朝鮮半島と対峙する最前線　北部九州で
大製鉄コンビナートが形成される元岡製鉄遺跡群の南東端
平野に面する丘陵山腹斜面 元岡古墳群G6墳から金象嵌の銘がある太刀出土



西暦570年を示す「庚寅」・「十二錬鉄」の文字入り金象嵌の太刀
久し振りに「古代たたら」の夢が膨らむ太刀の出土である
日本で製鉄が始まり、鉄の量産化が進む中で、日本の鉄を使って、
日本の技術者によって鍛えられた(十二錬鉄)刀か??

570 年というとどうしても始められなかった日本での製鉄・たたら製鉄が始まり、量産化の方法が国を挙げて行われた時 代で、確立された量産化技術を基に九州元岡のほか東北・新潟など大和の最重要地点に大製鉄コンビナートが形成された。 今回確認された元岡の太刀はそんな展開途上期の国産の鉄を使い、国内の刀鍛治が鍛えたものに違いないと。

何度も訪れたことがある「元岡」そして古代たたらのロマンを秘めた鉄の登場に嬉しくなって、以前の元岡の資料なども引っ張り出して、資料を作りました。

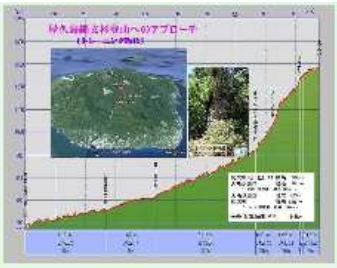
【参考資料 和鉄の道】

1. 瀬田丘陵の源内峠製鉄遺跡・野路小野山遺跡を訪ねて　2007.1.
   大型量産製鉄炉を確立し、古代官営大製鉄コンビナートに発展させた近江の製鉄技術
   http://www.infokkkna.com/ironroad/dock/iron/7iron03.pdf
2. 古代 九州の大製鉄コンビナート 福岡 元岡製鉄遺跡群を訪ねて　2007.6.
   http://www.infokkkna.com/ironroad/dock/iron/7iron12.pdf
3. 和鉄の道【7】口絵2007　2008.1.
   http://www.infokkkna.com/ironroad/dock/iron/7iron00.pdf
   1. たたら製鉄の原点を探して
   2. たたら炉の 製作過程　古代のたたら炉の製作過程
   3. 古代製鉄炉の変遷　たたら炉の大きさと構造の変遷
   4. 8世紀　モデル化された量産古代製鉄炉を完成　地方拠点に大製鉄コンビナートが出現

今月の風来坊　Country Walk　2013 年 3 月

2013. 3 月　屋久島縄文杉ハイクのためのトレーニングハイク

1. 早春の比叡山きらら坂・六甲周辺を歩く　2014. 4. 5.



《屋久島縄文杉ハイクのためのトレーニングハイク》

1.	京都雲母坂を比叡四明ヶ岳へ	2013.2.23.
2.	布引谷から天狗道を摩耶山へ	2013.3.2.
3.	菊水山から鍋蓋山　天王谷大吊橋	2013.3.5.
4.	雌岡山・雄岡山早春の梅林ハイク	2013.3.16.
5.	三宮から油こぶし道を六甲山へ	2013.3.17
6.	武田尾/宝塚　武庫川渓谷廃線歩き	2013.3.23

4 月中旬　屋久島縄文杉ハイク参加のため　早春の六甲周辺の野山ハイク 6 件ををスライド動画にまとめました。
気楽に縄文杉へと思っていましたが、往復 20km 10 数時間・高度差約 700m の walk。
息子に「歳と体力　大丈夫かいな???」といわれてはっと気がつく。「これから　出発まで毎週トレーリングや」と。
須磨の山ハイクを手始めに、1 ケ月半　六甲周辺の山をトレーニングの週末ハイク。

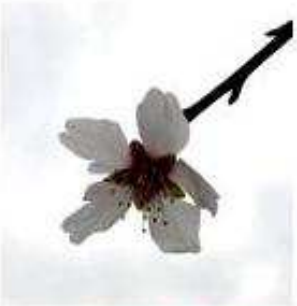
今月のFrom Kobe 2013年4月

From Kobe 2013年4月 】

新年度にむけて　また　ぶつぶつ　　2013.4.5.

「2013.3.31.　復活日・イースターに」　by Mutsu Nakanishi

今年のイースター・復活日 2013.3.31にメールを配信させていただいているF主教様から送っていただいたイースターメッセージなどを読み、毎年の事ながら　四月新しい年度の始まりに向けてのいまの思いをぶつぶつと記事にしました



アーモンドの花　花言葉は「希望」「真心の愛」「永久の優しさ」
今年こそ　みなが分かち合える　明るい平和な年　になってほしいものです
3月31日は「復活日・イースター」思いは同じ
は　かり知れない神の愛　共に生かされている私たち
自らをふりかえり、家族・周りの人たち・地球の人たちに思いを・・・・

「信仰と希望と愛、この三つはいつまでも残る
その中で最も大いなるものは愛である　　」
愛は愛する者のために自分を犠牲にします。
真実の徹底的な愛は自分の命を愛する者のために捨てます
コリントの第1の手紙「愛の賛歌」より

◎　先日見ていたTVドラマの中で
「真実も正義も　その立つ位置がかわれば、変わるのだ。　絶対の真実や正義などありえないのだ」と傲慢に言い放ち、豹変する姿が、実に今の世相を反映している様に見えました。
「それやったら　立つ位置　初めにみんなにみせろ」と言ってみるのですが・・・・・・　実に印象的でした。
最近の世相をみていると　どこもかしこも　こんな構図がひしめいているのではないか・・・と。

自分には　娘さんに見えるのに　相手は婆さんと見ている。
一枚の絵にこれだけの視点の違いがあること　これをよく頭に刻んでおかねばならぬ。　真実を見間違う認識のズレ
これを知っていて操るやからが多くなっている昨今　　以前にもまして　じっくりと見抜いてゆくことが大事な時代
自分の立つ位置をしっかりとせねば・・・・と思う。

この絵　どう見えますでしょうか・・・・・・・・・

おばあさん???　美しい美女????　さあ　どうでしょうか・・・・

「娘さん」に見えたり、「婆さん」に見えたり　自戒の絵　人それぞれの思いで変化する　だまし絵

2013 年 5 月「Iron Road•和鉄の道」 四季折々 2013.5.15.

吹き渡る風が青葉の香りを運んで来る絶好の季節 野山萌え 庭の草花も今が盛り
生命観溢れる生き物たちにエネルギーを貰って われわれもリフレッシュせねばと・・・・

．【4 月 13 日-4 月 16 日 念願の屋久島 縄文杉 そして種子島にもにへ行ってきました】

念願の「縄文杉」 2013. 4. 14.

4月13日-4月16日まで 念願の屋久島 縄文杉にへ行ってきました
節くれだった巨体を何の支えもなしに縄文の森にそそり立つ姿は王者の風格 やっぱりすごい
もう 同じような巨樹の杉はほかの地でも見られるとはいうまいと

屋久島にハウスを建てた学生仲間の招待で、かつての山仲間が集まっての4日間
昔に帰って屋久島を楽しんできました

また、帰りにすぐ隣にある鉄砲伝来の地で島全体の海岸に砂鉄浜が広がると聞く種子島の砂鉄浜や
洋式高炉の先駆技術を育んだといわれる薩摩石組たたらがあったという武部製鉄所跡を見学してきました。
「屋久島と種子島」隣り合う二つの島は島の形といい、
地質そして 人の暮らしも含め、何から何まで対照的不思議で魅力一杯の楽しい島でした

種子島の砂鉄浜 左鉄浜海岸 右花里浜海岸 2013.4.16.
種子島の砂鉄はたたら製鉄に不向きな高チタン系の砂鉄
でも島の人たちは古代から鉄技術を育んだ「たたらの島」としての愛着が強いのにびっくり 事実はどうなんでしょうか・・・・

【庭の草花も今が盛り　百花繚乱　うれしい春の庭に　2013.5.1.】

桜草が終わった庭に バラにクレマチス　ジャスミン　アグロステンマ　ポピーにすずらんも咲いて

家の角先では ツタンカーメンの豆の収穫　そして黄色や真っ赤なポピーに背の高いピンクのアグロステンマ

毎年の春景色ですが、庭が一番華やぐ時　我が家自慢の景色です

《今月掲載の和鉄の道　製鉄関連遺跡の探訪　》

砂鉄・たたらの島「種子島」の和鉄の道探訪

鉄砲伝来の島で島にあった鉄家鍛冶技術によって鉄砲の国産化を成し遂げた島「種子島」その島の海岸全体に砂鉄浜が広がると聞く。
種子島の砂鉄そして古代から育まれてきた鉄技術が、この偉業を成し遂げたという。
興味深々で種子島の砂鉄浜そして製鉄関連遺跡を歩いてきました。

洋式高炉の先駆技術といわれる薩摩で育まれた石組たたら
この流れのたたら遺跡が種子島にあると聞き、その武部製鉄所跡へも行ってきました。

洋式高炉の先駆技術といわれる薩摩で育まれた石組たたら
この流れのたたら遺跡が種子島にあると聞き、その武部製鉄所跡へも訪ねました

砂鉄の浜　種子島　浜に砂鉄が描く美しい文様　2013.4.16.
種子島の砂鉄浜　鉄浜海岸　＆　花里浜海岸 で

近世のたたら跡武部製鉄跡　幕末から明治の石組たたら跡も出土　この地では古代から製鉄がおこなれていたという

【 5月 新緑の季節便り 2013.5.15. 】

1. 新緑に包まれた野山の春景色
2. 念願の「屋久島縄」文杉に出会えた
3. 砂鉄浜・たたらの島 種子島へも
4. こんな 比叡山の姿 知っていますか
5. yahooブログ《ぎーちゃんのお庭》
6. 今月のhome page 更新記事

Stay Young Day !!　今できることを 精一杯

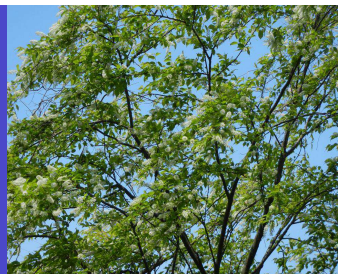
お互い笑顔で 前向き思考　元気で乗り切って行きましょう

今 元気にくらしていることを感謝しつつ
お互い元気で 日一日を笑顔で すごせたら

苦難に立ち向かっておられる東北の人たちに 思いをはせています。

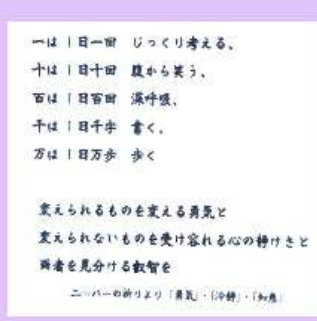
忘れまい 忘れないで 暖かい希望の輪がつながっていることを

困難の中に居られる方々を 応援しよう!!



新緑に包まれた野山の春景色

日に日に変わり行く野山の春景色
吹き渡る風が青葉の香りを運んで来る絶好の季節
野山萌え　庭の草花も今が盛り
生命観溢れる生き物たちにエネルギーを貰って
われわれもリフレッシュせねばと
5 月の大型連休もすんで、ホッとひといき



全体を眺め個を知る
原因を人の所為にせず

ルーツ原因の解明と防止
そして(対策突破の)歯止め

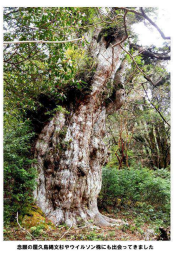
あまりにも人・個人の責任にするこの頃
職場で徹底的に叩き込まれた言葉です。

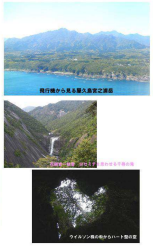
以前はスピードを追った毎日でしたが
付和雷同せず　勇気・冷静・知恵
その重みを強く感じている昨今です。

「まあええか　元気だして行こう」と
心は行ったり来たりです

いかがでしょうか　私の方は相変わらず、神戸で元気にすごしています。 相変わらずのホームページ更新です

念願の「屋久島」縄文杉に出会えました





大学時代山仲間が娘さん一家がいると屋久島にせっせと通ってご夫婦でログハウスを完成。それを記念して昔の山仲間を招いてくれた屋久島合宿に家内と二人で参加。 昔の WV 仲間 10 数人と屋久島の自然の中で昔の山談義を肴に昼は山 夜は毎日宴会を 楽しんできました。

縄文杉へは　今でないともう行けなくなる」と家内と少しトレーニング。ガイドの世話になりましたが、トレーニングのかいあって夫婦で縄文杉に出会えました。 屋久島旅行から帰って、1 ヶ月　まだ　屋久島・縄文の熱さめやらず。

杉の巨木は京都芦生の森などで見ているし・・・と思っていましたが、やっぱり屋久杉はすごい。見る価値有り。

節くれだった巨体を一杯ひろげ、何の支えもなしに 何千年と縄文の森に立つ姿は王者の風格

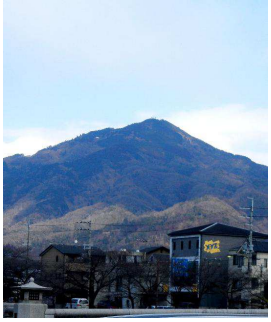
やっぱりすごい　涙が出てくる　もう　同じような巨樹の杉はほかの地でも見られるとはいうまいと
招いてくれた仲間一家には随分世話になりましたが、忘れられぬ感激の旅となりました。
屋久島訪問の機会をくれた仲間のご一家には本当に感謝です。

屋久島は不思議な島　本当に自然保護が行き届き、それでいて　会話は都会的。都会から移住の若者が趣味と実益を兼ねたガイドのシステムが確立していて　いたるところで活躍しています。ホテル・民宿も洒落ている。 帰ってからも屋久島ボケの毎日でしたが、やっと写真の整理もつき、私なりの屋久島を　スライド動画「私の屋久島」にまとめました。
全くの私の私的記録ですが、屋久島の魅力が伝われば・・・・

砂鉄浜・たたらの島　種子島へも

司馬遼太郎「街道をゆく　南蛮のみち」で知った砂鉄の島へも屋久島の帰りに立ち寄り、短時間ですが、砂鉄浜や製鉄遺跡跡など和鉄関連地を歩いてきました。
久しぶりに眺める砂鉄浜でした。
この種子島の砂鉄はチタンが高く、たたら製鉄には不向きの砂鉄。たたら製鉄は盛んでなかったと思っていましたが、島の人々には種子島は「たたらの島」の思いが強いのにびっくり。
「鉄砲伝来で成し遂げた鉄砲の国産化そして明治の洋式高炉
それらのルーツには種子島の砂鉄を使った古代からの種子島の製鉄･鍛冶技術の流れがある」と。
また、ひとつ　知らなかった砂鉄への思いが種子島にはあると。

こんな 比叡山の姿 知っていますか　屋久島縄文杉トレーニング　最終回で



《屋久島縄文杉ハイクのためのトレーニングハイク》

1.	京都雲母坂を比叡四明ヶ岳へ	2013.2.23.
2.	布引谷から天狗道を摩耶山へ	2013.3.2.
3.	菊水山から鍋蓋山　天王谷大吊橋	2013.3.5.
4.	雌岡山・雄岡山早春の梅林ハイク	2013.3.16.
5.	三宮から油こぶし道を六甲山へ	2013.3.17
6.	武田尾/宝塚　武庫川渓谷廃線歩き	2013.3.23
7.	《最終回》大文字山越して大津・三井寺へ	2013.4.26.

同じ山とは思えぬ比叡山の姿　左:大文字山越　滋賀/京都境から　右:京都高野橋から　上記の２枚の写真比叡山なのですが、　同じ山とは思えぬ姿　　左側の写真は屋久島トレーニングハイクの終わりに大文字山越で眺めた姿。
電車に乗っていて京都が近ずくといつも探す比叡山は右の秀麗な姿
この姿を見るとほっとして「京都に来た」と。　でも、左の写真の姿もある。
比叡山は西に四明ヶ岳　東に大比叡の二つの嶺が東西に並び、京都の街中や　西から来ると秀麗な姿がみえるが、琵琶湖からは比良の連峰に続く山となり、　そして、京都が近づくとトンネルで抜けてしまうため、左の姿はほとんど頭　になし。　屋久島縄文杉トレーニングの終りに大文字山越して、意識して眺めた比叡山。
こんな姿もあるのだと。

また、大文字山の頂上は? と聞かれると「如意ヶ岳」と答えるのですが、「如意ヶ岳」は火床のある大文字山の奥の山　で、大文字山の頂上とは別。新緑の中を歩いた大文字山越　たのしい　ハイクでした。
知っているようで知らない京都比叡･大文字山　　まだまだ　行く所多いなぁ・・・・と。
この大文字山越　屋久島縄文杉トレーニングハイクの最終回に予定していた山歩き。屋久島から帰ってからのハイクでした。
いずれも　トレーニングハイクといいながら、気楽な近場のハイキングコースお奨めです。

yahoo ブログ《きーちゃんのお庭》

山口在住時代から家族ぐるみのお付き合いで、家内の花の師匠でもある
"き一さん"が yahoo ブロクで"花のお庭"のブロクをはじめられた。
犬のチャチャの写真や秋吉台の写真もある。お宅の庭は素晴らしい自然
のイングリッシュガーデン何種類の花がうわっているのだろうか・・
また、バラの花には目がない。花の話やお庭を見せていただくのが山口へ行く楽しみのひとつ。
我が家の庭の花も"き一さん"にもらい、教えてもらったのが多い。
私には山口の山・の野草がダイレクトに見られるうれしいブロク。
花好きにはうれしいお勧めのブロク　是非一度アクセスください

何をするにも、今しかないとの思いも強いこの頃。
里山や森の中　渓流に身を置くのは直に自然を感じられる。　でも　隠遁するつもりは毛頭なし。
同窓会・落語会　そして　風来坊の街歩きにも催しにも色々家内についてゆく

今回はずっとあこがれ、もう行けないかもと思っていた屋久島へ　それも家内と二人で行けました。
屋久島の旅を招待･企画してくれた仲間そして一緒に行った仲間に感謝です。

ふっと気がついてみると今日は５月１５日　京都は葵祭
うちの庭にも双葉葵が花をつけ、花と緑が美しい。

野に山に里に生命感･躍動感あふれかえる時節
自然のエネルギーをもらって、リフレッシュです
「立ち止まれぬまぐろや」といつも言う姪それも由。
毎日元気に神戸で過ごしています。
そんな姪もこの５月結婚　うれしい５月です。

病・体力の衰えでままならぬとメールをくれた仲間も多いが、
「つながっている　思いはせる仲間」
どこにいても　そんな仲間がいるだけでうれしい。
神戸に来られたら　是非一度　お訪ねください
気軽にお付き合いのほどを。
引き続き、色々お教えいただきたくお願いします。

2013.5.15.　from　Kobe
Mutsu Nakanishi

【2013 年 5 月 home page 更新記事 概 要】 2013. 5. 15.

今月の和鉄の道　製鉄遺跡探訪　2013 年 5 月

1. 砂鉄浜・たたらの島「種子島」和鉄の道探訪　種子島　西之表市　2013. 4. 16.

西之表市 東海岸 鉄 浜

西之表市 西海岸 花里浜

司馬遼太郎「街道をゆく 南蛮のみち」で知った砂鉄の島「種子島」島の周囲いたるところで砂鉄の堆積がみられるという。
屋久島の帰りに立ち寄り、短時間ですが砂鉄浜や和鉄関連地を歩いてきました。
東海岸「鉄浜」と書いて「かなはま」・西海岸「花里浜」と書いて「けりはま」と読む。 いずれも素晴らしい砂鉄浜･たたら浜
久しぶりの砂鉄浜に立って、砂鉄が描く美しい文様を探して歩き回りました。
また、鉄砲伝来の島種子島の人たちの「鉄」に対する強い愛 着の想いにも触れて帰ってきました。
砂鉄浜の写真を中心に「種子島を鉄の道探訪」をスライド動画にまとめました、

今月の風来坊　Country Walk　2013 年 5 月

1. 私の屋久島 WV 仲間との屋久島合宿 プライベート記録　2013.4.13-4.16

ずっとあこがれ、もう行けないかもと思っていた屋久島へそれも家内と二人で行ってきました。
大学時代山仲間がご夫婦で屋久島にせっせと通ってログハウスを完成。それを記念して昔の山仲間を招いてくれた屋久島合宿に家内と二人で参加。昔の WV 仲間 10 数人と屋久島の自然の中で昔の山談義を肴に昼は山 夜は毎日宴会を楽しんできました。 屋久島旅行から帰って、1 ヶ月 まだ 屋久島･縄文の熱さめやらず。 昔の WV 仲間とすごした屋久島の自然･屋久杉を訪ねる旅を私なりのまとめ記録として Web Book & スライド動画にまとめました。
杉の巨木は京都芦生の森などで見ているし･･･と思っていましたが、やっぱり屋久杉はすごい。見る価値有り。
節くれだった巨体を一杯ひろげ、支えもなしに何千年と縄文の森に立つ姿は王者の風格 やっぱりすごいと涙が出てくる
もう 同じような巨樹の杉はほかの地でも見られるとはいうまいと 招いてくれた仲間一家には随分世話になりましたが、忘れられぬ感激の旅となりました。 屋久島訪問の機会をくれた仲間のご一家には本当に感謝です。
全くの私の私的記録ですが、屋久島の魅力が伝われば････

屋久島縄文杉トレーニングハイク　〔最終回〕

1.「新緑の京都銀閣寺から大文字山越して大津・三井寺へ」2013.4.26.

屋久島トレーニングハイク〔最終回〕として、4月26日大文字山越して大津三井寺へ。
新緑の素晴らしい春景色と知らない大文字越の姿をデジカメ写真に。
大文字山越で眺めた比叡山は京都の街中から眺める秀麗な姿からは程遠く
同じ山とは思えぬほど。 また、大文字山越の分水界近く山中の池谷地蔵尊　そして　薬草や珍しい山野草がここで育てられている。
大文字山は伊吹山と同じ薬草が取れる古い山だったんだと。
ついでながら、大文字山の頂上は? と聞かれると「如意ヶ岳」と京都市民は誰もが答えるのですが、 如意ヶ岳は火床のある大文字山の奥の山で、大文字山の頂は別。
新緑の中を歩いた大文字山越　たのしい　春景色を満喫した楽しいハイク。
知っているようで知らない京都比叡･大文字山　　まだまだ　行く所多いなぁ････と。

《屋久島縄文杉ハイクのためのトレーニングハイク》

1.	京都雲母坂を比叡四明ヶ岳へ	2013.2.23.
2.	布引谷から天狗道を摩耶山へ	2013.3.2.
3.	菊水山から鍋蓋山　天王谷大吊橋	2013.3.5.
4.	雌岡山･雄岡山早春の梅林ハイク	2013.3.16.
5.	三宮から油こぶし道を六甲山へ	2013.3.17
6.	武田尾/宝塚　武庫川渓谷廃線歩き	2013.3.23
7.	《最終回》大文字山越して大津･三井寺へ	2013.4.26.

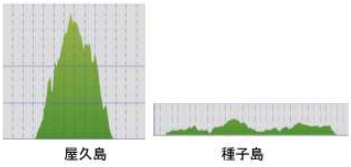
今月の　From Kobe 2013 年 5 月

2013.年 5 月　　新緑の季節便り

5 月の大型連休も終わってひととき　いかがでしょうか
さわやかな 5 月の風かふきわたり、野山は新緑につつまれ、庭先にも春の草花が満開
毎日毎日変化してゆく春景色に目を奪われる毎日この自然の息吹･エネルギーを貰って　リフレッシュせねば･･

1. 春景色　From Kobe

2. 屋久島・種子島の不思議を島を結ぶ線で作った断面図で眺める



2013年 7月　「Iron Road•和鉄の道」　四季折々　2013.7.5.

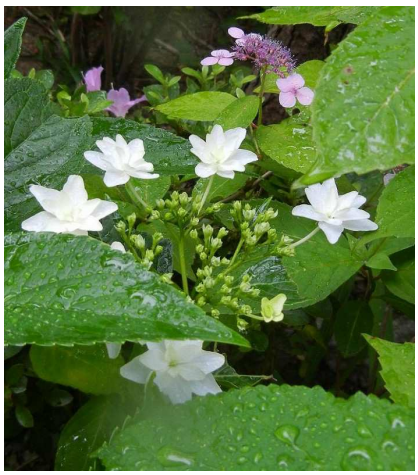
「夏が来れば思い出す　はるかな尾瀬　青い空
水芭蕉が咲いている　夢見て咲いている　水のほとり　」

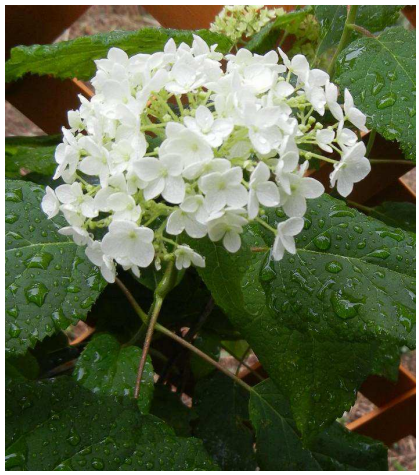
6月16・17日　東京へ行った帰りに、水芭蕉が見たくなって、尾瀬ケ原・尾瀬沼を久しぶりに訪れました。
天候にも恵まれ、残雪を頂く至仏山と燧ケ岳の間に広がる尾瀬ケ原&尾瀬沼kwalk 。
時期的には少し遅かったのですが、水芭蕉や尾瀬に咲く初夏の花の数々に出会ってきました。
7月　梅雨明け・夏の到来ももうすぐそこに・・・・

ヨッピの東電小屋に泊まって、朝霧の中　刻々と変化してゆくこんな素晴しい尾瀬ケ原の朝もみられました　2013. 6.17. 朝

7月が始まり　庭先では 紫陽花があでやかな花を咲かせ、
梅雨の晴れ間にのぞく日射しが、暑い夏の兆しをみせて、初夏のことばがひったし

屋久島ボケから長らくさぼっていましたが、ホームページの更新がやっとできました。

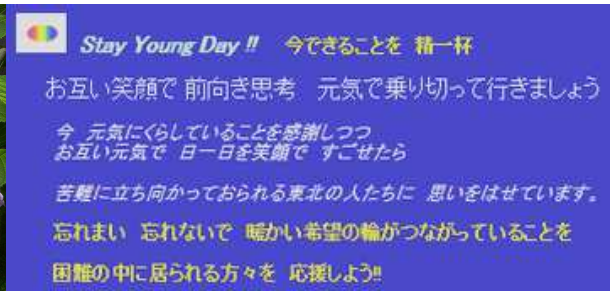




雨上がり　葉に雨粒がついて　紫陽花が一番美しいときです　2013. 6. 12.　自宅の庭先で

【 7月 初夏便り 2013.7.5. 】

1. 初夏7月
「へいわって すてきだね」
2. カタクリの実と種
3. 新しい鉄の顔
4.「発掘された2本列島2013」展
5. ラグビー今年は面白くなる
6. 今月のhome page 更新記事



初夏７月　小学１年生安里有生君のメッセージ　「へいわって　すてきだね」

「 へいわってなにかな。 ぼくは、かんがえたよ。
・・・・・・・
やさしいこころがにじになる。
へいわっていいね。 へいわってうれしいね。
みんなのこころから、へいわがうまれるんだね。
・・・・・
これからも、ずっとへいわがつづくように
ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。 」

6 月 23 日沖縄全戦没者追悼式で与那国島の小学1年生安里有生君がぼくとつと語りかける「平和のメッセージ」がいきなり耳に飛び込んできて、がつんと頭をたたかれました。
勝手気ままな生活に慣れてしまった年金暮らしの風来坊
「平和ボケといわれようが、憲法九条の言葉は守らねば」と。
機会があれば　是非一度安里有生君のメッセージお聞きください。

◆ youtube "へいわってすてきだね"
久部良小1年安里有生君　https://www.youtube.com/watch?v=NBonUaHnC-g

7 月が始まり　庭先では　紫陽花があでやかな花を咲かせ、梅雨の晴れ間にのぞく日射しが、暑い夏の兆しをみせて、初夏のことばがぴったし。 いかがでしょうか
毎年　6･7 月のどこかで、山口へ出かけていたのですが、山口美祢の家を処分して、山口へ出かけずで、ちょっと違った気分の初夏を迎えています。
蛍は飛んでいるやろか　秋吉台カルストロード　麦秋の畑と水田に映しこまれた山口の里山の景色等々
懐かしい梅雨時の景色。 今年はよう掲載していませんが、須磨離宮の満開のバラや尾瀬の初夏の　景色を掲載できまた。
相変わらずですが、神戸からの初夏の便り　ホームページ更新です

カタクリの実と種

関東の友人からの珍しいカタクリの実と種の写真配信。
「先日長野の高峰高原に植物観察会に行ってきました。
あいにく二日間とも雨でしたが、色々な植物を観察してきました。 添付した植物はなんだとおもわれますか？
実はこれはカタクリの実です。実が開いて種が見えているのですが、その種には蟻にたべて貰うために種枕がついているのが見えます。
植物は動けない分色々工夫していますね。
-- from A.C -　」

友人から配信のカタクリの実の中の種

春先の山腹で風に身をくねらせるカタクリの花は一番好きな花。
でも　こんな実をつけて　世代交代してゆくなんて　知りませんでした。
種が落ちて約 8 年後、地上に出てきて一気に花を咲かせるカタクリ
花が終わると 6・7 月　緑色の小さな実をつけるという。

カタクリの実

花にはギフチョウを引き寄せるしかけがあると聞いていましたが、
実の中の種にも　蟻が寄ってきて　種を遠くへ運ぶシステムがついているという。 自然のシステムはすごい。珍しい写真ありがとう。
カタクリの花の話のおすそわけです。
信州高峰高原は確か浅間山の山麓　信州にもゆきたいなぁ・・・・と。

新しい鉄の顔　2013.6.19.朝日新聞の記事より

朝日新聞　2013年(平成25年)6月19日　水曜日　10版　18

アジア・アントレプレナーシップ・アワード2013

日本が育む 新しい価値

各国・地域から20社、コンテストに参加

30、31日は、ベンチャー支援施設「東葛テクノプラザ」(千葉県柏市)が会場。アジア12カ国・地域の20社がビジネスプランを発表し、その独創性などを競うコンテストがメーンだ。アジアのベンチャーを日本で育む狙いだ。

優勝は、電気自動車用の蓄電池システムをつくる「CONNEXX SYSTEMS」(京都市)。賞金300万円と、テクノプラザの3年間無料入居権(千葉県知事賞)などを得た。2位はシンガポール、中国、タイの3社が分け合った。

コンテストは昨年に続いて2回目。商談や人脈づくりの場、「女性の働き方」など社会の課題を話し合う場もあった。昨年、千葉県知事賞を受賞した「Flexoresearch Group」(タイ)は、牛乳や酒のパックを酵素で分解して紙に再生する技術を持ち、日本の事業会社を7月につくる。千葉県が営業の相談に乗る。

主催したフューチャーデザインセンターの小宮山宏氏は「(生活の)『質』を産業にするような人たちに賞を贈ることができたと思う。(コンテストを)10年といわず、20年、30年続けたい」と話した。

鉄から電池「世界を変える」

優勝「CONNEXX SYSTEMS」京都

「世界を変える技術」と推薦人から熱のこもった紹介を受けて始まったプレゼンテーション。創業者の塚本寿さん(58)はデータを積み重ねて語りかけた。

身近な鉄をエネルギー源に使う蓄電池を開発した。鉄と水を反応させて水素を生み、その水素で電気をつくる。充電時は、酸化していた鉄から酸素が離れ、鉄と水にもどる仕組みだ。

いまのリチウムイオン電池の5～10倍ものエネルギー密度があるという。「鉄は世界中で手に入り、価格も、そう高くない。偏在する化石燃料に左右される今の世界のあり方を、変えられる」

電気自動車や、家庭用のエネルギー貯蔵装置として活用が進めば、市場は巨大だ。原子力などの大規模発電、広域送電に頼る日本の電力が「地産地消型」に変わる力も秘める。課題は、長い間、繰り返し使える技術の検証だ。

日本の大手メーカーを辞して米国で起業して13年。「東日本大震災で沈んでいた日本の役に少しでも立ちたい」と帰国を決めた。

優勝。「驚きです。我々の技術は、誰でもどこでもつくれるから」。「誰でもどこでも」は、普及しやすさという力を物語る。

優勝から3位までのはずが、結果は優勝と、2位が3社。用意されていたパネルをそのまま手にして記念写真におさまる受賞者たち

安価で現在のリチュウムイオン電池の5～10倍のエネルギー密度を持つという。

まだ、きっちり技術を把握できていませんが、京都のベンチャーから鉄を使ったすごい技術が生まれてきたと。

「発掘された日本列島2013」展 東京江戸博物館

ベンガラ原料（渇鉄鉱）の宝庫阿蘇カルデラの内部で弥生時代の北の集落に加えて南側の集落からも大量の鉄が出土　恒例の新発見考古速報「発掘された日本列島」展が、6月8日より東京 江戸博物館で開催されている。

毎年「この一年どんな遺跡が発掘されたのか」を知る手がかりで楽しみな特別展。特に古代製鉄など鉄関連の新発見や縄文遺跡に胸わくわく。 6月15日駆け足ですが、両国の東京江戸博物館に行ってきました。

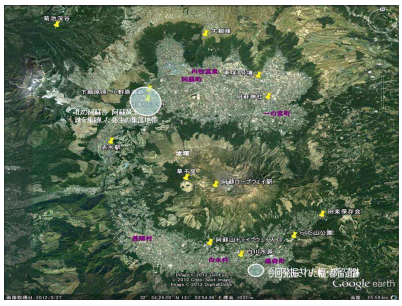
鉄関係では　阿蘇カルデラ内　弥生の中・後期の大集落「幅・都留」遺跡に興味津々。

昨年出かけたカルデラ内北部の阿蘇谷の阿蘇黄土と鉄器集積集落に加え、今回　カルデラ内部南側の大集落から石器から鉄器への変遷を解き明かす 鉄器・石器の道具が出土。

まだ未解明の阿蘇カルデラ内の弥生時代の鉄器集積の謎に また、新しい事実が加わったと。

ベンガラ原料（渇鉄鉱）の宝庫阿蘇谷の弥生の集落で北の鉄の集積に加えて南側の集落からも大量の鉄が出土。

ベンガラを鉄原料として製鉄が行われた痕跡はないと聞くが、 この阿蘇谷の鉄がプレたたらの製鉄技術を解き明かしてくれるの



ではないかと 興味深々です。
また、つくば市上境旭台貝塚から出土したほぼ完全なみみずく土偶や畿内の巨大前方後円墳古墳群～出土した埴輪の数々にも興味津々。 この東京江戸博物館の展示では特別部分を除いて、写真撮影が解禁されていたのも goo。
集客が博物館にとって重要なキーワードとなって、 随分展示のやり方がわかりやすく変わってきました。
でも　どこの博物館へ行っても同じになっては・・・・・・・・と。。

ラグビー　今年は面白くなる

24 年 13 戦にして始めてウェールズに勝利の快挙　その現場に

◆6 月 8 日　近鉄花園ラクビー場　2019 年ワールドカップをひかえ、あれやこれや強化が進む全日本チーム。
本場欧州のチームには歯が立たない。 ウェールズとの国際マッチ。
「ひよっとして勝てるかも・・・・そのためにもラグビー場を満員に」 そんな呼びかけに行ってこようと。
ついぞ見たことのない満員の花園ラグビー場にビックリ。
試合は白熱の熱戦　全日本 18-22 ウェールズの惜敗ながら、今までのように防衛線を一回も割られたことなし。
このチームは通用するとスタンドはみんな満足感にに沸いた。
もう一回　6 月 15 日東京秩父宮で試合がある。　絶対勝てよと。

2013. 6. 8.　花園 対ウェールズ戦　全日本トライの瞬間

◆6 月 15 日東京での用をひとつこなして駆けつけた秩父宮。入場口に駆けつけると同時に試合終了の笛が聞こえた。
残念ながら試合は見られなかったが、全日本 23-8 ウェールズの全日本完勝にスタンドは沸き返っていました。
24 年 13 戦にして始めての勝ちである。 そんな渦の中に入って一緒に沸きかえってラグビー場を後に。
その後飲んだビールのうまかったこと。　本当に待ち遠しい 9 月開幕のラクビーシーズンである。

2013. 6. 15.　ウェールズに勝利で沸く秩父宮ラクビー場

〔今月の和鉄の道・Country walk　より〕

◎　風来坊　Country Walk

毎年　この時節　山口へ出かけていたのですが、本年はよう行かず。この時期の山口や美祢の話題を掲載できませんでしたが、 この時節の風物詩　春の終わりを告げる須磨離宮公園　満開のバラ ・今年も自宅の庭に咲く雨上がりが素晴しい紫陽花そして初夏　尾瀬の水芭蕉 などの景色を掲載できました。

◎　和鉄の道　Iron Road

また、たたら製鉄関連記事として、5 世紀初頭　古墳時代中期　巨大前方後円墳が出現する初期ヤマト王権時代の奈良・河内の鉄が知りたくて橿考研の特別展へ行きました。
奈良盆地の中央王城の地の象徴大和三山のひとつ「畝傍山」へ登って　周囲を眺めながら、初期ヤマト王権の関連の役割について思いをはせました。

ヤマトと河内の関係を眺める視点・知りたかった葛城氏の鍛冶工房群「南郷遺跡群」のここの役割を知りえて、ラッキーでした。 また、帰りには畝傍山のすぐ北の麓　重要伝統的建造物群保存地区「寺内町今井」の街歩きにも行ってきました。

これらを自分なりに整理掲載しました。

◎ 【From Kobe　2013 年 初夏 7 月の便り】

久しぶりに行った東京　以前にもまして、さらに過密化する東京 これ以上東京中心に考えてよいのかと。
価値観が左右大きくぶれ動く昨今　東京で感じたことをまた　ぶつぶつです

◎4 月より Monthly Page の BGM を変更しました

アイルランドの古い民謡で映画「静かな男」のテーマ曲 Celtic Woman が歌う「Isle of Inisfree（イニシュフリーの島）
TV で耳にして　美しい音楽だと。 いかがでしょうか・・・・・

須磨西六甲縦走路より　梅雨の晴れ間　明石海峡の向こうに紀淡海峡　　2013.6.11.

何をするにも、今しかないとの思いも強いこの頃。 里山や森の中　渓流に身を置くと直に自然を感じられる。
でも　隠遁するつもりは　毛頭なし。 同窓会・落語会　そして　風来坊の街歩きにも催しにも色々家内についてゆく
新進の落語家　桂そうばさん・桂福丸さんお二人の落語会 1 回/3 ヶ月神戸駅近くの「パルモア寄席」に仲間と一緒に通って、3 年。ここ最近の話芸の充実はすばらしく, 成長をじかに見られるのはせっせと通った賜物。うれしい限りです。
同時に落語会を口実に気のあった仲間と飲んで楽しめるのも楽しみ。
7 月 6 日からは、高校野球の地方予選も始まる。 わが母校はこのところ弱くて勝ち進めないのですが、今年はどうか・・・
かつての球児たちが激励をかねて練習を見に行っていると聞く。私は今年もスタンドから試合の応援に

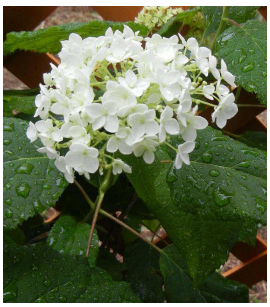
平々凡々の神戸での暮らしですが、それが　平和と気づかせてくれた小学1年生安里有生君のメッセージ
　みんなのこころから、へいわがうまれるんだね。
　ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。
こころせねばと思っています。

2013.7.5.　from　Kobe　　Mutsu Nakanishi

◆　6 月 4 日虫歯予防デー「歯を大切に」のポスター

大門太朗（3 年生）

2 歳の孫　新幹線が大好きです



【2013 年 7 月 home page 更新記事 概 要】 2013. 7. 5.

今月の和鉄の道　製鉄遺跡探訪　2013 年 7 月

1. 橿考研特別展「5 世紀のヤマト展」と 畝傍山からの展望　2013. 5. 25.

5 世紀初期ヤマト王権時代のヤマトと河内・大阪平野

畝傍山から眺めた奈良盆地南西部と金剛・葛城・二上山の山並み　2013.5.25.

1.【図録再整理　by Mutsu Nakanishi】橿考研付属博物館特別展　5 世紀のヤマト　～まほろばの世界～

2.【写真アルバム】 大和三山「畝傍山」から　国のまほろば　奈良盆地を眺める

飛鳥奥山から眺めた甘樫丘・雷丘と右端畝傍山　背後に葛城・金剛の連山

畝傍山から眺めた北東部　天香具山

大和三山のひとつ「畝傍山」の麓にある橿考研付属博物館で特別展「5 世紀のヤマト」展が開催されているのを知って、 3 世紀邪馬台国が誕生した古墳時代前期に続く日本黎明期、奈良盆地南東部の山裾　三輪山周辺を王城の地とする　初期ヤマト王権が展開してゆく古墳時代の中期・後期を勉強するいい機会と 5 月 25 日橿原へ出かけました。

また、前々から、一度登って周囲を見渡たしたかった大和三山のひとつ「畝傍山」へ登って、周囲を眺めながら、初期ヤマト王権の関連地の役割について思いをはせました。

私にとってはブラックボックスだった 5 世紀のヤマトの「鉄」古墳と集落そして地域と大王の関係がおなじ視点で、統一整理されて展示されていて、初期ヤマト王権当時の畿内の実用鉄器の動きがわかりやすく 整理できたのが一番の収穫。私なりにここ数年関西で開催されてきた数々の特別展の図録を参照照らし合わせながら、古墳中期　初期ヤマト王権時代のヤマトの鉄について再整理して見ました。

また、新緑に包まれて、西に金剛・葛城・二上山とづづく奈良盆地の西の壁を背に広がる奈良盆地展望を写真アルバムとスライド動画に取りまとめました。

今月の風来坊　Country Walk　2013 年 7 月

1. 重要伝統的建造物群保存地区 寺内町「今井」町並 Walk　橿原市今井　2013. 5. 25.

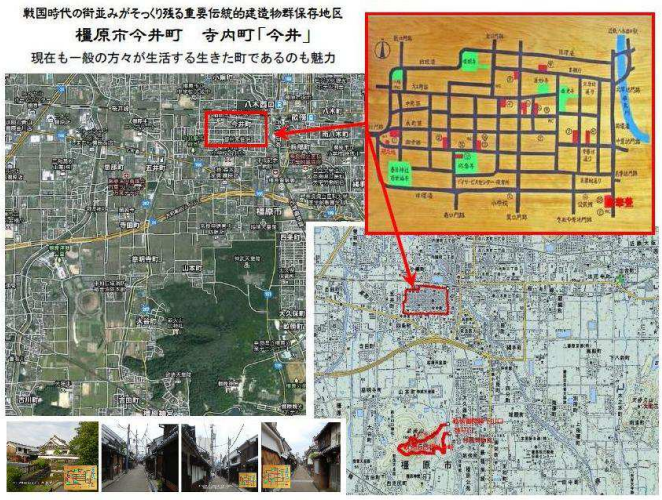
重要伝統的建造物群保存地区 寺内町「今井」町並　2013.5.25.

橿原へ行く機会に畝傍山に登ろうと地図を広げていて、畝傍山のすぐ北側　JR 桜井線の南に碁盤の目の町割が残る「今井」の地を見つけて、帰りに立ち寄ってきました。

中世の環濠集落を発祥とし、称念寺を中心とした寺内町として発展した「今井」。江戸時代にも自治が行われてきた日本でも極めて珍しい歴史を持つ町である。 現在も広大な領域に戦国時代、江戸時代からの町並みと道路がそのまま残っている。

１993年に重要伝統的建造物群保存地区に指定され、約500棟が昔からの建築であり、重要文化財8棟、県文化財2棟、市文化財4棟がある。 現在も一般の方々が生活する、生きた町であるのも魅力。

写真や TV などで見る落ち着いた町並みに常々一度　訪れたかった町である。 外側からですが、垣間見た戦国時代の街並みがそっくり残る重要伝統的建造物群保存地区寺内町「今井」の walking の写真アルバムです。



2.　須磨離宮庭園のバラ　　2013. 5. 28

青空から白雲へ　新緑の風に乗ってほのかに漂うバラの香

あおぞらから白雲へ　今年はいつもより早い入梅宣言

春の終わりを彩る春のバラ　今年はどこへもよう行きませんでしたが、自宅の庭に咲くバラの花も例年にない美しさ。

「須磨離宮公園のバラが今一番の見頃と教えてもらって、久しぶりに近くの須磨離宮へ

うす曇の空と新緑の須磨の山をバックに西洋式庭園の中　一面に咲くすばらしいバラを眺めてきました。

3.　初夏の尾瀬ケ原・尾瀬沼を歩く　　初夏 6 月　尾瀬の草花

初夏の尾瀬ケ原・尾瀬沼を歩く　初夏 6 月　尾瀬の草花　2013. 6.16.＆6.17.

東京へ出かけた機会に久しぶりに水芭蕉が見たくなって尾瀬へいってきました。

水芭蕉の季節にはちょっと遅かったのですが、梅雨時ながらラッキーなことに晴天に恵まれ、水芭蕉をはじめ、湿原に咲く初夏の数多くの草花に出会えました。
また、念願の尾瀬ケ原の中での小屋泊　ビールを飲みながらの夕景や朝もやの中刻々と変化する尾瀬の景色など尾瀬の中でのゆっくりとした時間もすごせて、満足の尾瀬歩きでした。
久しぶりに歩いた初夏６月　尾瀬ヶ原・尾瀬沼の姿とそこに咲く草花をスライド動画と写真アルバムにして掲載。

今月の　From Kobe 2013 年７月

2013.年７月　初夏の便り

2013.年７月　久しぶりの東京　これ以上過密の東京に投資して　いいのだろうかとも

平和メッセージ「へいわって　すてきだね」
６月 23 日　沖縄全戦没者追悼式で与那国島の小学１年生、安里有生君（６）が朗読した
へいわって　すてきだね」の詩が胸に響くと今話題になっている。

「　へいわってなにかな　ぼくはかんがえたよ」
「　へいわってなにかな　おともだちとなかよし。かぞくが、元気
えがおであそぶ　ねこがわらう　なかいっぱい　…　　」

有生君が考えるごく身近な平和。それを一瞬にして悲しみに変えてしまう戦争への恐怖をつづり
「ぼくはへいわなときにうまれてよかったよ。このへいわが、ずっとつづいてほしい」と
口から自然と出てくる言葉で小学１年生らしくぼくとつと平和を訴える言葉が胸にずしりと響いてくる。
演技でない力強さが胸を打つ。沖縄には「命どぅ宝（ぬちどぅたから）」という言葉もある。
ひとに迎合することなく本当に平和を自分のものとして
また、家族・仲間そして　共に暮らす人たちへと考えねば・・・・と。
是非　ご一読を
共同通信　【平和の詩全文】「へいわってすてきだね」　http://www.47news.jp/47topics/e/242925.php
２３日の沖縄全戦没者追悼式で沖縄県与那国町立久部良小１年、安里有生君（６）朗読の詩全文
youtube　"へいわってすてきだね" 久部良小1年　安里有生
https://www.youtube.com/watch?v=NBonUaHnC-g

四季折々 2013

7.

2013 年 8 月 ひまわりの夏「Iron Road•和鉄の道」 四季折々 2013.8.5.

東播磨 小野市ひまわりの丘 & 西播磨 佐用町林崎のひまわり畑で

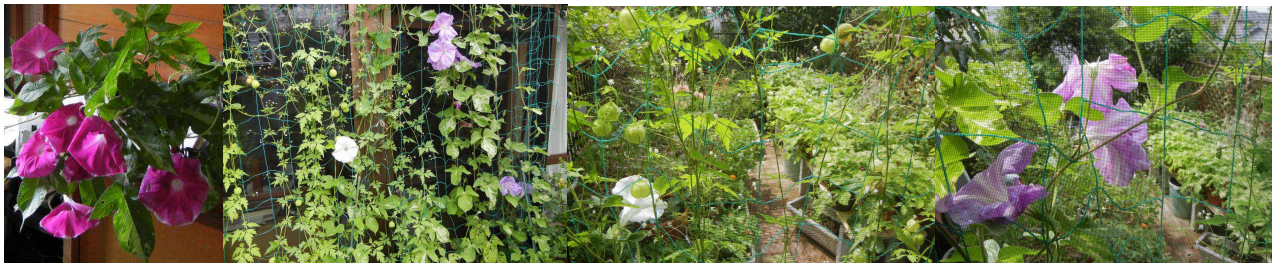
8 月 ひまわりの夏の到来 無理せず元気にこの夏を乗り切りましょう

毎日酷暑が続いていますが、場所によっては今まで経験したことがない突然の集中豪雨と雷
いかがでしょうか 世相といい 何かが違っているとおもえる不安定な毎日
はやく落ち着いた暮らしの日々をみんなが迎えられれば・・・と
とはいえ ギラギラの太陽の季節 今年も元気なひまわりに出会ってきました。
また、自宅の庭では ひまわりと朝顔も咲きだして、毎朝、朝顔の数を数えるのが楽しみ
母校の高校野球の声援に 夏の暑さに負けぬエネルギーも 仲間たちと
毎年変わらぬ夏の楽しみ 元気に過ごしています。

何とか暑さをカバーしようと窓に緑のカーテン 窓から吹きくる風を感じながら
庭を見るのが楽しみな毎日 昼は昼寝するのも日課に。
ほちぼちと 8 月 夏便り

2013.8.5. 神戸で Mutsu Nakanishi

大阪にも新しいビルが続々　このオリックス本町ビルの最上階からはビルの外側に回廊がついていて
360 度の展望が楽しめる　　夜はもっとすばらしいと聞く　次は夜景とビアガーデンに



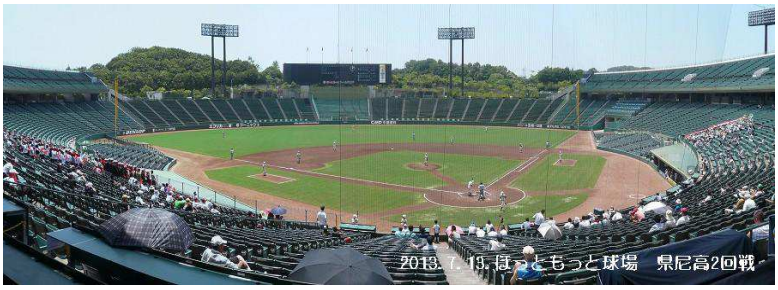
8 月の庭先を緑のカーテン越しに　ぼんやり眺める　　2013. 7. 31.

ひまわりの夏　8 月　ことしも元気なひまわりの笑顔に出会ってきました

毎日酷暑が続く中、場所によって今まで経験したことがない突然の集中豪雨と雷。
私のかつてのフィールド山口・美祢そして、老後を愛する鳥海山の麓で過ごすと山形に帰った仲間のところも・・・。
いかがでしょうか　何もできないのですが、ふらっと出かけ、　世話になった地のニュースを聞くたびに心配。
今年も元気なひまわりに出会えましたので、「ひまわりの夏」をお届けします。
毎年の光景ですが、それが続いていることがうれしい。
「また、来年」と母校の高校野球の声援にも仲間たちとでかけ、夏の暑さに負けぬエネルギーも。
また、自宅の庭では　ひまわりと朝顔も咲きだして、毎朝、朝顔の数を数えるのが楽しみ毎年変わらぬ夏の楽しみに。
平々凡々　非生産的な暮らしに多少うしろめたさも感じながら元気に　神戸で過ごしています。

2013. 8. 5.　神戸で　Mutsu Nakanishi

夏の高校野球は　若き日の良き思い出



7 月下旬夏の甲子園の地方大会が始まった。
わが母校　昔は強かったのですが、最近は弱くて、応援に駆けつける人も少ないのですが、今年はどうかと　近くの球場へ駆けつける。
今年は同級の仲間も加わって　わいわいがやがやの応援観戦。 勝っても負けてもグランドを駆け回る選手たちの姿はフレッシュでうれしい。残念ながら 2 回戦で敗戦。今年の高校野球は終わり。
この母校の勝手な観戦記を仲間のメーリングリストほかに配信すると、高校時代のことなどを含め、次々とメールが飛び交い、メール同窓会の感。 高校野球の話になるとみんなそれぞれ、強い思い入れ。
高校時代に良き思い出と仲間を持っていると。 皆様の所はいかがでしたでしょうか・・・・・・・・

よく頑張った県尼高の選手たち 初回ホームランで先制され、その後良く耐えたが、7回に力尽きた
2013年夏の甲子園への県尼高の戦いは終わった　また、来年です

2013年夏の高校野球　県尼1回戦　神戸総合運動公園サブ球場にて　2013.7.7.
本多先輩・本家・福良・阪本の面々と応援観戦　〔中西 記〕

ユリ園の知恵にびっくり　　初夏スキー場ゲレンデそのもの一面に満開のユリ

ちぐさ高原　ユリ園で　201307. 19.

7 月千種を訪問した際に開園したばかりの「千種高原ユリ園」にいってきました。
冬のスキーゲレンデそのものにびっしり育てられたユリの花が花じゅうたんの美しい景色を作っている。
冬のゲレンデは維持したままで夏のカラフルな花じゅうたんのアイデアにびっくり。 球根のユリは冬地中にあって、雪の重みも踏まれてもびくともせず、 そのままスキー場に変身出来るという。 こんな夏・冬活用法があったのだと・・・・・。

　　枝尾根をはさんですぐ向こうによく整備された千種天児屋鉄山があり、周囲には数多くのたたら跡があり、古代製鉄発祥の地の伝承など歴史と緑の森に包まれた山里千種。これを機会にそれこそユネスコ世界遺産にはできないにしろ有機的な面的なつながりを持ったトレッキングなどの観光資源として開発されればと。
近年山に入ると古くて使われなくなったスキー場の斜面周辺が荒れ放題で放置されているのを見る機会も多い。一方、北近江の古いスキー場「函館山」にはスキーシーズンでない夏にユリ園が開設され、数多くのツアー客で大賑わいと聞く。 たたらの里の夏　ユリ園開設。早春のカタクリと菜の花から桜そして夏のひまわり・ユリに秋のもみじ　そして美しい渓流には釣り人と滝の景観。　これにたたらの歴史が加われば面白い。天児屋鉄山跡には 6 月ピンクのクリンソウソウが一面咲き誇ると聞いた。 ユリ園の成功を期待したい。

天児屋鉄山下流側上部から眺めた天児屋鉄山　2013. 7. 19.
写真左手多々良の里学習館 中央木々に囲まれて山の神 奥 高殿

上流側 高殿側から天児屋たたら跡全景　2013. 7. 19.

動定場宿より下流側　　下流側 山ノ神の手宿 学習館宿より
千種 天児屋鉄山　全景　2013. 7. 19.

〔今月の和鉄の道・Country walk　より〕

◎　風来坊　Country Walk

「ひまわりの夏」

毎年 「ひまわり」が咲いたと聞くと出かける東播磨小野市ひまわりの丘と西播磨と佐用市林崎ひまわり畑

今年も元気なひまわりに出会えましたので、野原一面を埋め尽くす元気なひまわりの写真をアルバムに。

◎　和鉄の道　Iron Road

1.「発掘された日本列島 2013 展」製鉄関連遺跡の紹介

東京江戸博物館で開催された「発掘された日本列島 2013 展」で見た昨年度発掘された製鉄関連遺跡の概要を展示・図録から抜き出し整理。

・ベンガラ原料の宝庫阿蘇カルデラで大量の鉄を集積する弥生集落「幅・津留遺跡」

・平安時代大和の蝦夷征伐の最前線　福島県常陸海岸の武井製鉄遺跡群の製鉄遺跡「大清水 B 遺跡

・沢入 B 遺跡」

2. 西播磨　古代からの製鉄の地「千種」再訪

久しぶりに西播磨の古代からの製鉄地帯「千種」を訪ねました。

・近世の鉄山　西河内の天児屋鉄山　・古代製鉄発祥の地の碑を国道 429 号千種岩野辺（岩鍋）

また、本年開園したばかりの「ちぐさ高原ユリ園」にも立ち寄りました。

何度も訪ねたことのある天児屋鉄山跡ですが、具体的な鉄山の活動や諸施設配置などよく知りませんでしたが、今回鳥羽　弘毅氏著「たたらと村−千草鉄とその周辺」を入手。 それを参考に鉄山跡の配置が理解できました。

◎【From Kobe　2013 年 8 月　ひまわりの夏の便り】

あまりに多い想定外・経験したことがないの風潮

創造性の欠如した今の時代に異常気象にだまし絵をダブらせ　今一番自分にすっと入る

NHK 朝一番　ビジネス展望　内橋克人氏の解説を紹介

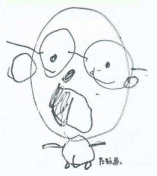
平々凡々の神戸での暮らしですが、それが平和と気づかせてくれた小学１年生安里有生君のメッセージを平和について　真剣に考えねばならぬ昨今。　今月もそのまま掲載して　結びに。

小学１年生安里有生君の沖縄平和メッセージ

みんなのこころから、へいわがうまれるんだね。

ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。

こころせねばと思っています。



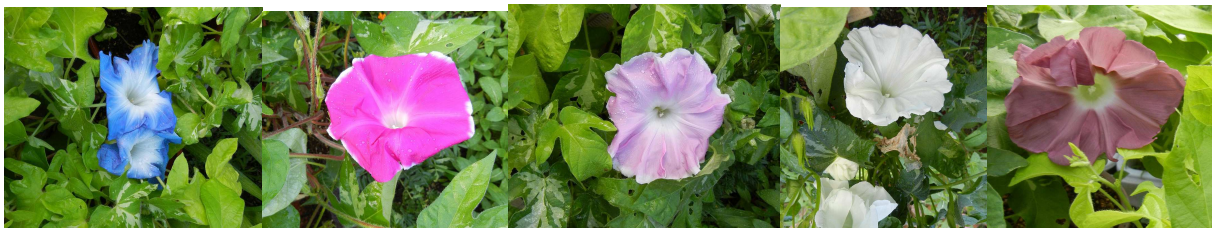
「思いはせる仲間」どこにいても　そんな仲間がいるだけでうれしい。

神戸に来られたら　是非一度　お訪ねください

気軽にお付き合いのほどを。引き続き、色々お教えいただきたくお願いします。

2013.8.5.　from　Kobe　　Mutsu Nakanishi

【2013年 8月　home page 更新記事　概 要】2013.8.5.



今月の和鉄の道　製鉄遺跡探訪　2013 年 8 月

1.「発掘された日本列島 2013 展 －新発見考古学速報－」 昨年度発掘された製鉄関連遺跡の紹介　2013.6.15.

6 月 15 日に東京江戸博物館で開催中の「日本列島新発見展 －新考古学発見速報－」見学に行ってきたので、その展示ならびに図録から製鉄関連遺跡の二つの発掘概要をご紹介します。

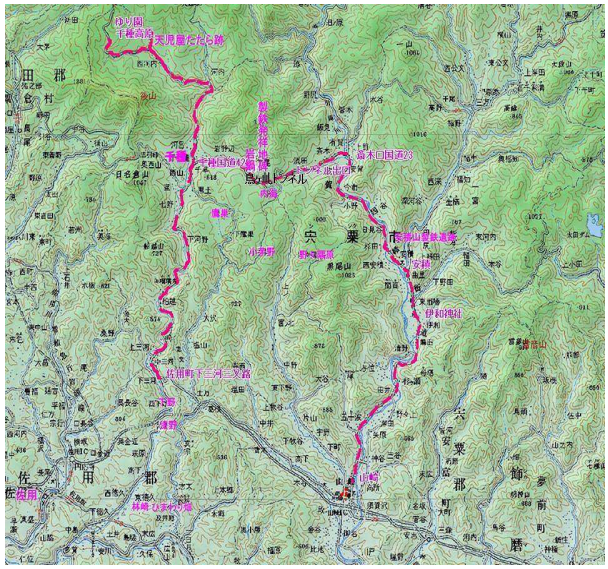
「 発掘された日本列島 2013 展 －新発見考古学速報－ 」に展示されていた 2 つの製鉄関連遺跡　2013.6.15.

2. 久しぶりに西播磨 古代からの製鉄の地「宍粟市千種」を訪ねる　2013. 7. 19.

千種天児屋たたら跡・岩鍋古代製鉄発祥の地伝承の碑を訪ねる

1. 江戸時代初期から明治まで操業の千種 西河内 天児屋鉄山跡再訪 学習館併設のたたら公園
2. 今ユリの花満開のちぐさ高原の「ユリ園」に立ち寄る
3. 千種川水系家千種から東の揖保川水系へ 山越ルート国道429号線
   宍粟の製鉄地帯の中心部 岩鍋の古代製鉄発祥の地碑を見て 波賀・一宮町から山崎へ

西播磨中国山地の山奥　佐用・宍粟は古代からの製鉄地帯。
宍粟鉄・千種鉄の名は刀剣の材料として有名で、千種岩鍋には製鉄神「金屋子神」が降臨し、日本で始めて製鉄技術を伝えたとの伝承も残っている。周辺のたたら跡を幾度も訪ねたことがある。
また、カタクリやひまわりが咲く佐用には毎年訪れるのですが、その奥千種にはちょっと遠くてご無沙汰。
久しぶりに朝早くでて、佐用のひまわりを見た後、千種に足を伸ばしました。
千種のたたら跡として整備されている「天児屋鉄山跡」を見た後、千種から東へ国道 429 号線を岩野辺（岩鍋）の古代製鉄発祥地伝承の碑へ。 新たに開通したトンネルを抜けて、波賀町へ山越。
揖保川沿いを一宮町安積山から山崎へ原チャリを走らせて帰ってきました。



また、本年開園したばかりの「ちぐさ高原ユリ園」にも立ち寄りました。
何度も訪ねたことのある天児屋鉄山跡ですが、具体的な鉄山の活動や諸施設配置などよく知りませんでしたが、今回鳥羽弘毅氏著「たたらと村−千草鉄とその周辺」を入手。 それを参考に鉄山跡の配置が理解できました。

今月の風来坊　Country Walk　2013 年 8 月

1. ひまわりの夏　小野市ひまわりの丘公園 &西播磨 佐用林崎ひまわり畑　2013.7.16. & 7.19.

今年も一面を埋め尽す元気なひまわりの群れに出会えました

「ひまわりの夏」　毎年 「ひまわり」が咲いたと聞くと出かける　小野市ひまわりの丘と佐用市林崎ひまわり畑
今年も元気なひまわりに出会えましたので、 野原一面を埋め尽くす元気なひまわりの写真をアルバムに。
また、元気な姿を伝えたくて、 気分的にハイになる BGM 付の動画にもしました

今月の　From Kobe 2013 年 8 月

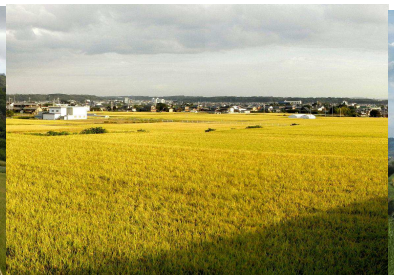
From Kobe　2013 年 8 月　ひまわりの夏の便り

「あまりに多い想定外・経験したことがない」の風潮

「　NHK 朝一番　ビジネス展望
　　内橋克人氏の『働き方の多様化とは何か』解説　」を紹介

言葉とはうらはら 創造性の欠如した今の時代
異常気象にだまし絵をダブらせて 今一番自分にすっと入る
「NHK 朝一番　ビジネス展望　内橋克人氏の解説」を紹介

2013年 10月 深かまる秋「Iron Road•和鉄の道」 四季折々 2013.10.15.



実りの秋を迎え　田圃では頭を垂れた稲穂で一面まっ黄色に
また休耕田にはコスモスが満開に　2013.10.7.東播磨　加古川西岸の志方で
酷暑もやわらぎ、田圃では黄金色の稲穂が頭をたれ、コスモスの花も満開に
播磨は今　秋祭りの季節　街道筋では　集落ごとに　祭を告げる花飾り
まもなく　飾り屋台が太鼓を響かせて、黄金の稲穂の波の中を行く姿があちこちで
里山も色づき始め、たわわに実った柿の木が　深まり行く秋を告げている
厳しい世相の中　しっとりとした落ちいた秋
たまには　自然の中に身をゆだねるのもよいのでは・・・
無理せず　ゆっくりと
ちょつと遅れましたが、10月　深まり行く秋のページです

《今月の更新より　2013年深まり行く秋を楽しむ》

久しぶりジャズライブに
2013.10.2.

尼崎築地のだんじり祭 だんじりの山あわせ
2013.9.16.

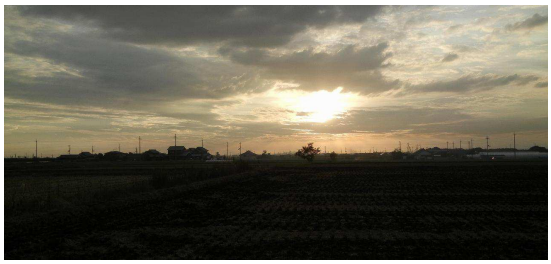
神戸自宅で眺めた今年の名月2013.9.19
東北三内丸山のお月見に行きたかったのですが.

加古川の土手や集落には祭の花飾り
集落が一番華やぐ時 上荘町で 2013.10.7.

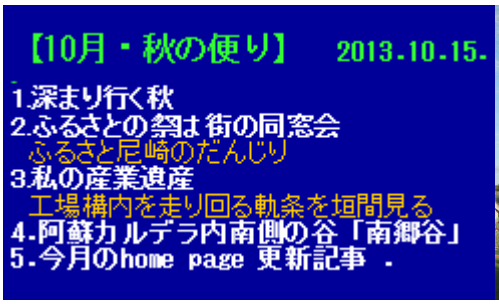
稲刈りが始まった東播磨 志方町 野尻で
2013.10.7.

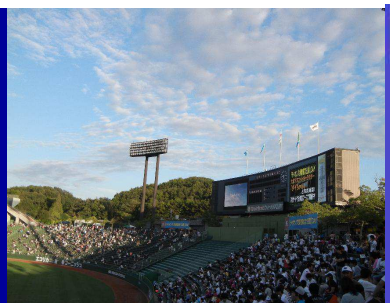
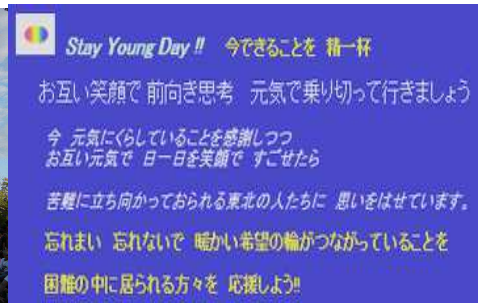
野球 暑かった夏の終りを告げる花火ナイト
2013.9.21.

秋の夕暮れはつるべ落とし　でも　西の空を赤く染めてゆく美しさにも　見とれるのもしばしば
ゆったりした時間が流れるひとときです　　西神戸でみた夕暮れ　2013.10.7.日没



つるべ落としの秋の夕暮れ　陽が落ちるのが随分早くなりました　西神戸神出の田園で



深まり行く秋を楽しむ　「無理せず　ゆっくりと」

日本は亜熱帯の中に入ったのか・・・ 酷暑・ゲリラ豪雨に竜巻そして次々とやってくる台風　異常気象とかたづけられぬ自然の驚異もやっと落ち着いて、見上げる空は秋の空 。田圃では黄金色の稲穂が頭をたれ、コスモスの花も満開に咲き始め、やっと秋を感じる時節になりました。

私の暮す西神戸・播磨は今　秋祭りの季節。街道筋では集落ごとに祭を告げる花飾り　飾り屋台が太鼓を響かせて黄金の稲穂の波の中を行く姿があちこちで見られることでしょう。 たまには　自然の中に身をゆだねるのもよいの。

好奇心旺盛といえども　老境にさしかかる 70 歳。

もう新しい事に挑戦する気力の衰えを感じていますが、秋の里山を歩いたり、仲間との懇親会に同窓会と仲間が声かけてくれるとせっせと出かけています。 「気心の知れた仲間の中にいるのが、一番」 また、一人　デジカメ片手にぶらっと出かける Country Walk もいい。 この数ヶ月　体調を崩している孫娘のことが、気がかりですが、勝手気ままな風来坊　しっとりとした落ちいた秋を楽しんでいます。

前回更新で「オリンピックなど言っている場合でなかろう」と書きましたが、高校時代の仲間 K 君から、

「ぶつぶつ言っていないで、ジャズライブに行こう

「２０２０年東京オリンピック・パラリンピック」お互い７７歳（喜寿）　元気に、迎えよう 」と。

ぶらぶら風来坊　スポーツそして観戦　秋の夜長　読書もいい また、仲間と一献かたむけながら昔話も良し

「無理せず　声掛け合って　毎日毎日を」是が一番。遅ればせながらそんな今年の秋のページです。

2013.10.15.　神戸で　Mutsu Nakanishi

ふるさとの祭は街の同窓会　９月１６日旧尼崎城下 築地だんじり祭へ

9・10 月は祭の季節　各地・各地域で受け継がれてきた豊作祭「ほんまにお祭が好きやなぁ」とよく言われますが、鐘・太鼓の音が聞こえてくると自然とそっちへ足が向く。それが、ふるさとの祭となると特別。

もう、何十年聞いていなかったお囃子の音・リズムに自然と体が吸い寄せら れて行く。

だんじり祭というと岸和田が有名ですが、尼崎にもだんじりとだんじりがぶつかり合う勇壮な祭がある。お囃子のリズムが急テンポに変わり、だんじりの前方を高 く傾けあって組み合う様には興奮も最高潮。

もう 30 年以上尼崎は離れ、家内は「そんなあらあらしい祭は行かない」と いうのですが、私にはやっぱり一番。
童心に帰って気分もスカッと。 誰がなんと言おうとそんな　心躍る場所を訪ねられるのがうれしい。
「祭に高校野球は町の同窓会」などとふっと・・・派手なショウの祭でなくていい。
小さな地域で町衆が守り続けてきた ふるさとの祭を是非訪ねられることお勧め。

旧尼崎城下　築地のだんじり祭　2013.9.16.

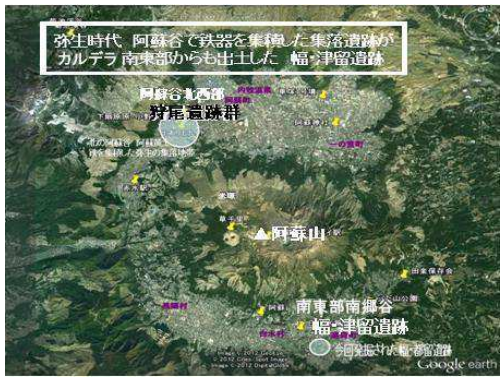
私の産業遺産　今も現役パイプ工場構内を走り回る軌条を垣間見る

今九州・山口の明治の産業遺産を世界遺産に登録する運動が進んでいるが、そこまで、遡らなくても、かつて、日本の高度成長を背負った重厚長大の 中核工業地帯が変貌を遂げつつある。

地盤沈下と公害の産業都市のレッテルをはられた尼崎のウォーターフロントも大きく変貌。　泥川だった運河は清く住み、工場画立ち並び、殺風景で、廃棄物が散在した運河沿いのウォーターフロントは美しい Walking Road に。
この尼崎東向島の運河沿い遊歩道から、今も現役のパイプ工場の構内が見 えるる。
騒音の発生源だった工場は物音しない静かなもの。
かつて構内を走り回っていた軌条車の鉄路が構内の建物の間をのびている。
あのかつての騒音まみれの活気はまったくなくなり、静かなもの。 でも　この景色は私にとって、懐かしい風景。
私の産業遺産　また、ゆっくり訪ねようと。

阿蘇カルデラ内南側の谷の記述を「南郷谷」へ訂正

7 月「 発掘された日本列島 2013 展-新発見考古学速報-」の項で紹介した阿蘇カルデラ内の鉄器を集積した弥生集落遺跡「幅・津留遺跡」についてその位置を「阿蘇谷」としていましたが、
「阿蘇谷はカルデラ内北側の谷で、カルデラ内南部の谷は阿蘇谷といわず、幅・津留遺跡のあるカルデラ南側の谷は南郷谷という」
とのご指摘をいただきました。
私の掲載資料を含め、上記のごとく弥生集落遺跡「幅・津留遺跡」のある位置を「南郷谷に訂正させていただきました。」



〔今月の和鉄の道・Country walk　より〕

◎　風来坊　Country Walk

1. **旧尼崎城下「築地だんじり祭 Walk」**
2. **ナッシュビル Bluegrass Music ライブ**
   秋の夜長　大阪のライブハウスに出かけました その雰囲気が伝われば・・・・・
3. **深まる秋を西神戸&東播磨に訪ねる**　毎年 出かける西神戸・東播磨田園地帯の秋風景

◎　**From Kobe　2013 年 10 月 10 月深まり行く秋便り**

政治・経済活動の視点に「命を守る」を据えてほしいもの

「天声人語」氏 2013.10.5.　「解雇のできる特区」の記事を読んで

◎今月【和鉄の道・Iron Road】の記事なし　今月の更新には製鉄関連遺跡探訪の記事なしです。

11 月 9 日に愛媛大で「鉄と匈奴」のシンポジュウムがあり、モンゴルなどブラックボックスである中央アジアの製鉄遺跡の検討などが行われる。 匈奴の時代の製鉄や日本のたたら製鉄がとの関係など興味深々。

聴講にゆければと・・・・・。

是非お目にかかりたかった先輩と 10 数年ぶりに岸和田城のお堀端で会食しました。80 を超えられたのにまだ、山登りも運転も。

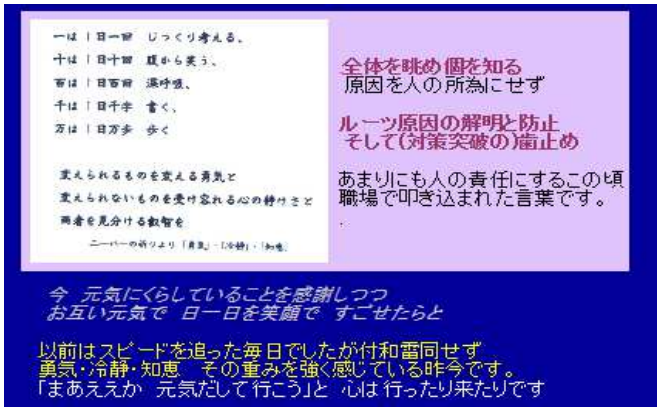
この立派なお城を眺めて通学し、今もよくここへと聞きました。

岸和田にこんなに立派なお城があったんだと

先輩の元気なお姿 と共に強く印象に。

また、帰りには和泉佐野で療養中の仲間にも出会えて

うれしい一日でした　　2013.10.5.



今年の秋は是非　かつて歩いた久慈海岸そして青森山内丸山遺跡へ行こうとしましたが、実現できず。また、来年。

どこにいても　そんな仲間がいるだけでうれしい。

神戸に来られたら　是非一度　お訪ねください

気軽にお付き合いのほどを。

引き続き、色々お教えいただきたく

お願いします。

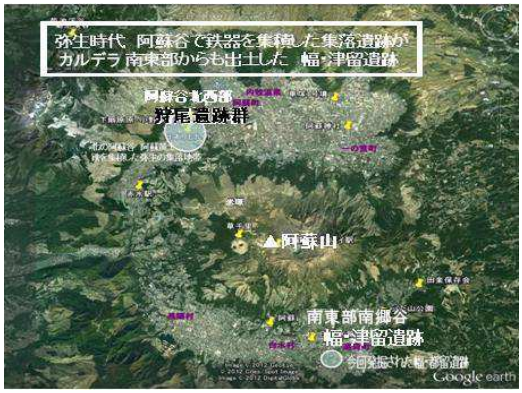
2013.10.15.　from　Kobe　Mutsu Nakanishi

【2013 年 10 月 深まり行く秋　home page 更新記事 概 要】

今月の和鉄の道　製鉄遺跡探訪　2013 年 10 月

〔 今回の更新では記事なし 〕

阿蘇カルデラ内南側の谷の記述を「南郷谷」へ訂正



8 月「発掘された日本列島 2013 展-新発見考古学速報-」の項で紹介した阿蘇カルデラ内の**鉄器を集積した弥生集落遺跡「幅・津留遺跡」**についてその位置を「阿蘇谷」としていましたが、

「 阿蘇谷はカルデラ内北側の谷で、
カルデラ内南部の谷は阿蘇谷といわず、
幅・津留遺跡のあるカルデラ南側の谷は南郷谷という 」

とのご指摘をいただきました。
掲載資料を含め、上記のごとく弥生集落遺跡「幅・津留遺跡」のある位置を「南郷谷に訂正させていただきました。」

今月の風来坊　Country Walk　2013 年 10 月

1. 旧尼崎城下「築地だんじり祭 Walk」2013.9.16.

私のふるさと尼崎は江戸時代初期に西の守りとして 3 重の堀と 4 層の天守閣を持つ水城があり、 その城下ではだんじり囃子が響き渡る中　だんじりとだんじりがぶつかり合う勇壮な祭があった。
だんじり祭というと岸和田が有名ですが、南の工場地帯に接する旧城下「築地」に今も残る勇壮な「 だんじり祭・山あわせ」をスライド動画でご紹介
また、大きく変貌を遂げつつある工業都市尼崎のウォータフロント
きれいに整備された 築地の街に接する東向島はかつてよく通った工場の一角 。かつては公害と地盤沈下の代表といわれた街が今は運河沿いに遊歩道が整備され、 運河沿いの工場街探索 Walking のルートに。こんなにきれいになった尼崎の工場街も。

工業都市 尼崎の変貌するウォーターフロント 2013.9.16.

2. ナッシュビル Bluegrass Music　ライブ　2013.10.2.

大阪なんば ライブハウス「アナザー　ドーム」にて

ジャズ大好きの友人から、久しぶりに大阪のライブハウスに行こうと声が掛かった「Bluegrass　Music　Live」
それも、唯一私が訪づれたことのあるジャスの都「ナッシュビル」のミュジシャンによるライブコンサート

10月2日夜　なんばのライブハウス「アナザードーム」へ　.

ジャスのジャンルなど　ちんぷんかんぷんですが、
久しぶりのジャズライブの雰囲気にスカッと心地よい気分

ミュージシャンたちとも触れ合え　サインをもらったり、
スナップも一緒に取れたし、深夜まで　楽しいジャスライブの夜でした　.

3. 【写真アルバム】西神戸・東播磨の田園にに深まり行く秋を訪ねる　2013.10.7.

毎年出かける西神戸・東播磨の秋景色

毎年 出かける西神戸・東播磨田園地帯の秋風景
今年もたわわに実った棚田やコスモス畑そして田園地帯に沈む夕日などすばらしい里の秋風景を写真アルバムにしました

1.	加古川東岸の山裾に広がる志方のコスモス畑	志方町高畑・広尾・野尻のコスモス畑
2.	実りの秋の収穫　播州の秋のすばらしい景色	加古川西岸　志方町　＆上荘町で
3.	小野市鴨池の秋	小野市鴨池
4.	西神戸神出の田園地帯の夕暮れ　日没	神戸市西区神出
5.	グリーンスタジアム神戸　夏の終わりをつける花火ナイト	神戸市西区総合運動公園

今月の　From Kobe 2013 年 8 月

From Kobe　2013 年 10 月の便り

「天声人語」氏 2013.10.5.「解雇のできる特区」の記事を読んで

政治・経済活動の視点に「命を守る」を据えてほしいもの

あまりにひどい「解雇のできる特区」政治・経済の方向にいきどおり

「天声人語」氏 の冷静な常識に共感する

何か異常な社会の方向に　自分が遅れているのか　でも同じ世代が操る政治にもうびっくりです

天声人語

弱い立場にある労働者の権利を脅かすのか、能力の高いエリートに自由を与えるのか。必要のなくなった従業員を解雇しやすくするのか、よりよい職場を求めるやり手社員が転職しやすくするのか。考える角度によって正反対にも見える議論である▼安倍政権の成長戦略のひとつとして、雇用に関するルールを特定の地域に限って緩めようという話が進んでいる。たとえばいま企業は簡単には社員をクビにできない。裁判になれば、その解雇が正当かどうか、様々な側面から検討される▼この面倒をなくすのだという。どんなときに解雇できるかについて明確な契約を会社と働き手があらかじめ交わす。労使でもめて裁判になっても契約が盾になる。会社に都合の良さそうな仕組みだ。一定以上の年収の社員は「残業代ゼロ」でも可とするという案も蒸し返された▼この「特区」構想には当然ながら反対論が多い。政府内でも田村厚労相は「労働者の保護」という点から疑問を投げかける。憲法による基本的人権の保障が「特区の中では薄らぐ」と。連合も、不当な解雇が横行するとして断固反対だ▼特区の作業グループはきのう、新ルールの対象になるのは弁護士や公認会計士、あるいは博士号の持ち主などに限ると言い出した。要は外資やベンチャーでばりばりと働く高給取りの話なのだ、と。残業代ゼロの方は引っ込めてしまった▼批判や抵抗に気を使ったのだろうか。とはいえ強者のルールがいつか弱者に及ばないとも限らない。

2013・10・5

2013年10月5日朝刊「天声人語」より

2013 年 12 月　師走「Iron Road•和鉄の道」　四季折々　2013.10.15.

11 月末　急に寒くなって、紅葉も鮮やかに色づき、一年の終わりを感じるこの頃
神戸では駅前にクリスマスイルミネーションが輝き、ルミナリエの準備も着々
一機に師走らしくなってきました

この一年　色々　本当にありがとうございました

12 月　異常気象の中　晩秋と初冬とが入り混じる本年最後のページです

《 今月の更新より 》

愛媛大学東アジア古代鉄研究所　第6回国際シンポジュウム 「鉄と匈奴」聴講 2013.11.9.

東西ユーラシア大陸を結ぶ金属器・鉄器文化の道　Metal Road & Iron Road　探求

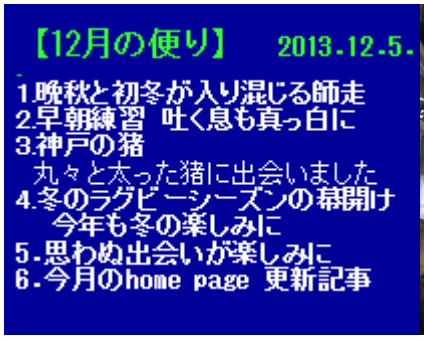
BC3 世紀～AD1 世紀　モンゴルの遊牧の民「匈奴」が独自の製鉄技術を持っていた

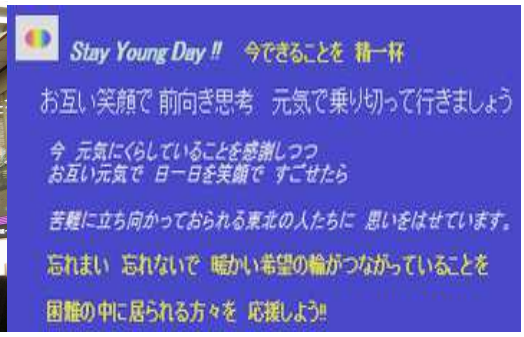
それもたたら製鉄につながる塊錬鉄製鉄技術と百錬鉄の鍛冶技術

日本のたたら製鉄のルーツ解明につながるかも

四国の名物列車を乗り継いで　四万十から高知へ　南四国の秋　車窓の旅を楽しみました 2013.11.10.

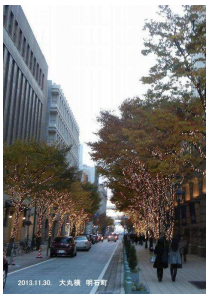
【　12 月の便り　　2013. 12. 5.　】





晩秋と初冬が入り混じる師走 「無理せず　ゆっくりと」

12 月　師走といっても、別に変わることもなし。
平々凡々の毎日 異常気象の中　季節感が随分薄れてきた日々ですが、 神戸では、11 月末からの厳しい寒さに　一機に周りの樹木も鮮やかに紅葉し、神戸では駅前にクリスマスイルミネーションが輝き、ルミナリエの準備も着々　師走らしくなってきました。

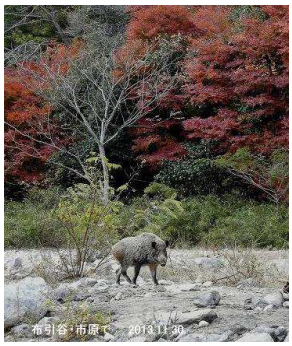


なんとか　一年乗り切れたことがうれしい。　ありがとう　ございました。
「無理せず　声掛け合って　毎日毎日を」是が一番。　そんな 12 月スタートのページです。
2013.12.5.　神戸で　Mutsu Nakanishi

早朝練習の子供たちの吐く息も真っ白に

神戸のいのしし

孫が六甲風吹岩にハイキングに行って「おおきな猪」を見たと興奮気味で 電話がかかってきた。
「そやろ　風吹岩は子ずれの猪出没の本場や」と。
そんな矢先　紅葉見物に出かけた布引谷市原で今年もまた猪を見ました。
それも丸々と太った猪。
　最近はもう餌をやらないことが徹底されてきましたが、人を恐れず、悠然と河原を歩き回っていました。



時折　三宮の街中に出没して話題になることもあるのですが、そこはやっぱり　野生。　いつ牙をむくか　解からず。ご用心。
　六甲の猪　どうも数が増えているようだ。

冬のラグビーシーズンの幕開け　今年も冬の楽しみに

冬の楽しみ　ラグビーシーズンがはじまった
今冬も神戸や花園の試合を見に行こうと思っている。
昨年はデジカメでトライの瞬間撮影を狙いましたが、今年は・・・・ 。 また、ゴール裏から見るのも迫力満点の姿であること知りましたので、今年は何度かやってみようと。
身に堪える生駒颪の花園ですが、寒さも楽しまねば・・・と。
　楽しみなシーズン開幕です。

思わぬ出会いが楽しみ 「古希」そんな歳になりました

高校の記念同窓会でむこうのテーブルの輪に世話になった中学の先輩たちが居られるのを見つけ、おぼえているかなぁと思いつつ、声をかけた。それこそ 60 年に近いのですが、覚えてくれていて、一機に会話の輪が広がりました。
街角でもそうですが、知った人らしい人を見かけるとよく声をかける。
「声かけられた相手は迷惑かも」ともよく聞き、また「誰も自分を見つけてくれないかも・・」との不安が頭をよぎることもあるのですが、例外なく楽しみが倍加する。
　　その楽しみは「記憶の奥に消えていた思いがけない人」や「知らなかった自分」に 出会えること。
　　同窓会は自分探しの旅でもあると。
声をかけて、失敗もあるのですが、「今　声かけないと」の思いあり、まあええかと。
そんな中で仲間の輪が広がってゆくのがうれしい。 お許しを。

〔今月の和鉄の道・Country walk　〕

◎ 本年も一年間ありがとうございました

だんだん文章や構成力がなくなってきて、更新も途絶えがちに。 本年もありがとうございました。
今年もまた、12 月更新には四国・愛媛大学シンポの記事になりました。

◆ 和鉄の道

5 世紀半ばに開始されたたら製鉄。当時東アジア周辺には日本へつながる塊錬鉄製鉄技術はすでになく、
たたら製鉄には数々の伝承の中、いまだよく解からぬ謎がある。 この謎に惹かれて 10 数年・・

どんな経路で製鉄が始まったのか?
竪型炉と箱型炉の同時期出現や東北の蕨手刀の素材の入手は?等々。
たたら製鉄の謎を解くかも知れぬ愛媛大Ｇのモンゴル国内での匈奴の独自製鉄の発見。
中国ルートとは別に古くから、ユーラシア大陸の東西を中央草原 地帯を通って結ぶ「Iron Road」が確実に解き明かされつつある。
たたら製鉄ロマンの謎もいよいよ解き明かされるかも知れぬとの期待 が広がってきた年になりました。
また、鉄の話題が伝えられることが少なくなってきた昨今ですが、地域の町おこしばかりでなく、グローバル化の対極として、地域循環型 経済再興の学ぶべきモデルとしてたたら製鉄が取り上げられたり・・・
一方　地球の生命体そして未来を開く鉄の話題も・・・・ やっぱり「鉄がおもしろい」と。

◆　**風来坊　&　From Kobe**

なんといっても今年は屋久島　縄文杉に出会えたことがビッグ。 家内が見たくてトレーニングに励んだのにもびっくり。
一方、今年も東北へ出かけられなかったことは心残り・・・・・
いまだに口では地方再生・東北復興を唱えながらもその実　中央集権・ 大企業東京中心の政治そして年寄に厳しい政治には腹だたしい。

喪中の知らせが数多く届くこの秋 仲間の逝去の知らせは本当につらい。
でも、「元気か!! 元気を取り戻し中」との報に接すると本当にうれしい。
師走というと、本当に人恋しく、仲間の元気がうれしい歳になりました。
「無理せず　体調に気をつけて!!　次回　笑顔で出会いましょう」が、いつもメールの結びに。
本年古希　そんな歳になりました。

四国四万十の旅の途中、ふとかつて一緒に仕事した仲間が帰郷したことを思い出して、
携帯電話を見ると、もう１０年近く前の大阪での 番号が残っていました。
電話通じるかなあとアクセスすると
本当に久しぶり　懐かしい声が電話の向こうで・・・・

どこにいても　そんな仲間がいるだけでうれしい。
神戸に来られたら　是非一度　お訪ねください
気軽にお付き合いのほどを。
引き続き、色々お教えいただきたくお願いします。

なにはともあれ、孫も４人になり、色々ありましたが、 みんなに支えられていること実感した一年
また　元気でがんばりたいと ありがとうございました。

なにはともあれ、孫も４人になり、色々ありましたが、
家族ともども　みんなに支えられていること実感した一年
また　元気でがんばりたいと　　ありがとうございました。

2013.12.5.　from　Kobe　　Mutsu Nakanishi

【2013 年 12 月　home page 更新記事 概 要】

今月の和鉄の道　製鉄遺跡探訪　2013 年 12 月

1.　愛媛大学東アジア古代鉄研究所　第６回国際シンポジュウム「鉄と匈奴」聴講記録 2013.11.9.

東西ユーラシア大陸を結ぶ金属器･鉄器文化の道　Metal Road & Iron Road　探求

BC3 世紀～AD1 世紀　モンゴルの遊牧の民「匈奴」が独自の製鉄技術を持っていた

それもたたら製鉄につながる塊錬鉄製鉄技術と百錬鉄の鍛冶技術

日本のたたら製鉄のルーツ解明につながるかも

今回のシンポの焦点は 「BC3 世紀～AD1 世紀　漢と対抗しつつ、ユーラシア大陸中央の草原を駆け抜けたモンゴルの遊牧の民「匈奴」が、独自の塊錬鉄製鉄の技術を持っていたこと。そしてシルクロードとは別に製鉄技術伝来ルート「ユーラシア大 陸草原の鉄の道」が東アジアへつながっている可能性がみえてきた」

ことの具体的講演発表。

1.	《ユーラシアメタルロードの探求》 愛媛大学東アジア古代鉄研究所資料
2.	《ユーラシア大陸への鉄の伝播》　村上恭通氏基調講演より
3.	《匈奴の製鉄炉跡　ホスティング･ボラグ遺跡の発掘》 愛媛大 笹田朋孝氏ほか講演より
4.	《ユーラシア大陸の東西をつなぐ鉄の伝播路　ユーラシアメタルロード》
参考	11月20日　朝日新聞 朝刊「匈奴の製鉄炉跡　ホスティング･ボラグ遺跡発見」の記事掲載 《匈奴、独自に鉄生産か　中国から略奪に異説》愛媛大などモンゴルで炉跡発見》

日本でたたら製鉄が始まる５世紀後半　この時代周辺の中国や朝鮮半島には類例のない塊錬鉄製鉄法。ユーラシア大陸の西端トルコのアナトリア高原で BC12 世紀以前 ヒッタイト等が発明した人工鉄が、ユーラシア大陸の東端の日本のたたら製鉄として花開いたルートは謎はいまだに未解明。多くの人の心を捉えてきた。

愛媛大とモンゴルや中国・ロシアなどアジア諸国との共同研究・発掘調査「ユーラシア大陸を結ぶ金属器・鉄器文化の道 Metal Road & Iron Road　探求」で、古くからユーラシア大陸中央の草原を通って、ユーラシア大陸の西から東へ金属器文化東伝の道があり、この草原の道を≪銅→青銅→鉄≫と金属器を変遷しながら、金属器文化が東伝したことが次第に明らかになってきた。

この草原の道がたたら製鉄のルーツの謎を解き明かすかもしれないと興味津々でシンポを聴講しました。

「鉄と匈奴」のシンポジュームの講演は興味のあるものばかりで、私にとっては非常にわかりやすく、

聴講中に講演スライドを撮影させていただき、スライド動画と聴講記録に整理してまとめさせていただきました。

ありがとうございました。 本資料は「匈奴の鉄」理解のためとご配慮・ご留意ください

今月の風来坊　Country Walk　2013 年 12 月

1. 松山・宇和島から四万十グリーンライン・高知へ　2013. 11. 10.

南四国の秋　一度やってみたかった　四国の列車を楽しむ　鉄ちゃんの旅

◆ 松山伊予鉄　美しいイルミネーション付路面電車　伊予電鉄　松山市街線
◆ 松山→宇和島　アンパンマン列車　特急 宇和海　JR予讃線
◆ 宇和島→窪川　海洋堂ホビートレイン　JR 予土線・土佐くろしお鉄道線
《四万十川沿い　シマントグリーンライン》
● 狭い谷あいを蛇行して流れる清流　四万十川の秋景色
● 四万十川に架かる沈下橋
● 日本で一番暑い所　41℃を記録した四万十の里 江川崎
◆ 窪川→高知　特急 あしずり　JR 土讃線
◆ 高知土佐電鉄　はりまや橋　路面電車ダイヤモンドクロス　土佐電鉄高知市街線

≪南四国の秋　一度やってみたかった鉄ちゃんの旅≫

松山での用事をすませ、翌日神戸へ帰る道。一日雨の天気予報に　これはまたとないチャンス。
四国にはアンパンマン列車をはじめ、色々な名物列車が走っている。
また、日本一の清流　四万十川に沿って走る列車 予土線には乗ったことはない。紅葉と清流にかかる沈下橋はぜひ目に納めておきたい景色。そしてもうひとつ　高知市内を走る土佐電鉄の路線がはりまや橋横で作る「ダイヤモンドクロス」もぜひ見たい。

11 月 10 日松山・宇和島から四万十川沿いに窪川に出て高知へ四国の名物列車を乗り継いで、一日四国をめぐって鉄ちゃんを楽しんできました。

松山朝 8 時 8 分発のアンパンマン列車特急「宇和島 5 号」に乗れば宇和島から予土線で四万十川を眺めながら昼過ぎには高知につける。地図をながめながら、何度かイメージしたコース　雨をいいことに今 回はぜひこの鉄ちゃんをしようと。

日本一の清流　四万十川にかかる沈下橋　2013. 11. 10.　予土線車窓より

今月の　From Kobe 2013 年 12 月

From Kobe　2013 年 12 月の便り

師走　あっというまの 1 年　古希を迎えて

みんな笑顔で暮らせる社会への変革を　若者たちのエネルギーに託したい
あまりにひどい「解雇のできる特区」政治・経済の方向に　いきどおり「天声人語」氏　の冷静な常識に共感する
何か異常な社会の方向に　自分が遅れているのか　同じ世代が操る政治にもうびっくりです
でも　ぼやいてばかりはいられない　70 歳　まだまだ早い　せくな 老楽　これからよ